

令和元年度

主要施策の成果に関する報告書



与那国町

目 次

目次 1 p ~ 3 p

主要事業一覧 [1 - 4 頁]

第4次与那国町総合計画に基づいた令和元年度実施事業一覧

主要施策の成果に関する報告書 [1 - 79 頁]

成果報告事業名	番号	担当課名
平成最後の夕日を見る事業	1	総務課
地域振興対策事業	2	企画財政課
与那国島特産品アピール強化事業	3	企画財政課
与那国町誘客促進活性化事業	4	企画財政課
観光振興対策360度映像利活用事業	5	企画財政課
観光キャンペーン事業	6	企画財政課
優良牛繁殖雌牛導入事業	7	産業振興課
農水産物輸送コスト負担軽減事業	8	産業振興課
沖縄製糖業体制強化対策事業	9	産業振興課
さとうきび自然被害対策事業	10	産業振興課
農業次世代人材投資事業	11	産業振興課
さとうきび増産対策事業	12	産業振興課
病虫害及び外来生物等駆除事業	13	産業振興課
さとうきび優良種苗安定確保事業	14	産業振興課
農林水産業新規就業者用定住型住宅確保事業	15	産業振興課
中山間地域等直接支払事業	16	産業振興課
農地中間管理事業	17	産業振興課
農山漁村活性化対策整備事業（比川田原地区）	18	まちづくり課
南帆安地区土地改良事業	19	まちづくり課
不発弾等事前探査事業（比川田原地区）	20	まちづくり課
国営土地改良推進事業	21	まちづくり課
与那国町漁業担い手育成プラン実施事業	22	産業振興課
漁業再生支援交付金事業	23	産業振興課
与那国町地域福祉計画策定	24	長寿福祉課
食生活改善事業	25	長寿福祉課
食育推進事業	26	長寿福祉課
予防接種事業	27	長寿福祉課
ライフセーフティネット事業（福祉）	28	長寿福祉課
へき地保健指導事業	29	長寿福祉課
健康づくり推進事業	30	長寿福祉課
結核検診事業	31	長寿福祉課
健康増進対策事業	32	長寿福祉課
がん検診事業	33	長寿福祉課

目 次

主要施策の成果に関する報告書

■前項より続き

成果報告事業名	頁	担当課名
診療所事業	34	長寿福祉課
離島患者等通院支援助成金	35	長寿福祉課
与那国町すこやか子育て支援事業	36	長寿福祉課
少子高齢者医療支援事業	37	長寿福祉課
子育てサロン事業	38	長寿福祉課
母子保健事業	39	長寿福祉課
乳幼児医療助成事業	40	長寿福祉課
妊産婦検診事業	41	長寿福祉課
老人クラブ助成事業	42	長寿福祉課
老人保護設置事業	43	長寿福祉課
敬老会	44	長寿福祉課
月桃の里施設入所促進対策支援事業	45	長寿福祉課
地域支え合い体制づくり推進事業	46	長寿福祉課
家庭学習支援モデル事業	47	教育委員会
教育諸活動助成事業	48	教育委員会
地域国際交流事業	49	教育委員会
与那国町ジュニア海外語学研修派遣事業	50	教育委員会
離島教育環境整備事業	51	教育委員会
外国語教育強化事業	52	教育委員会
学校ICT教育環境整備事業	53	教育委員会
離島ICT教育実証事業	54	教育委員会
与那国町学校教職員スキルアップ支援事業	55	教育委員会
比川小学校校舎建替事業	56	教育委員会
学校給食完全無償化事業	57	教育委員会
ライフセーフティネット事業(教育)	58	教育委員会
与那国町国境交流結節点化可能性調査業務	59	企画財政課
与那国町公衆無線LAN環境整備事業	60	企画財政課
与那国町古民家活用型定住促進事業	61	企画財政課
古民家活用型定住促進事業	62	企画財政課
町営住宅建替事業	63	まちづくり課
公共交通路線支援事業	64	企画財政課
与那国町AIデマンドバス整備事業	65	企画財政課
与那国町公共交通網計画策定事業	66	企画財政課
与那国中学校線道路改良事業	67	まちづくり課
樽舞1号線外2道路改良事業	68	まちづくり課

目 次

主要施策の成果に関する報告書

■前項より続き

成果報告事業名	頁	担当課名
与那国町防災行政無線デジタル化整備事業	69	総務課
沖縄観光防災力強化支援事業	70	総務課
海底景観資源調査事業	71	教育委員会
与那国島歴史文化交流資料館事業	72	企画財政課
与那国方言保存継承支援事業	73	教育委員会
国宝重要文化財等保存整備事業	74	教育委員会
埋蔵文化財調査(島仲村遺跡)事業	75	教育委員会
与那国町新庁舎建設事業	76	総務課
慰霊祭	77	長寿福祉課
成人式典	78	長寿福祉課
与那国町地域おこし協力隊募集事業	79	企画財政課

第4次与那国町総合計画に基づいた 令和元年度実施事業一覧

第4次与那国町総合計画に基づいた令和元年度実施事業一覧

*下段()は、成果報告書の区分を表示

基本計画 (施策名)	目標達成の柱	基本目標 (事項名)	実施事業名称 (事業名)	担当課 (課名)	成果 報告頁
いきいきと 働けるまち	島の活力と定 住人口を維持 するための産 業振興の推進	100人の雇用創出 (プロ ジェクト100)	どうなんファンド事業費	企画財政課	-
		観光・サービス産業の 振興	平成最後の夕日を見る事業	総務課	1
			地域振興対策事業	企画財政課	2
			与那国島特産品アピール強化事業	企画財政課	3
			与那国町誘客促進活性化事業	企画財政課	4
			観光振興対策360度映像利活用事業	企画財政課	5
			観光キャンペーン事業	企画財政課	6
		畜産業の振興	優良牛繁殖雌牛導入事業	産業振興課	7
			農業の振興	農水産物輸送コスト負担軽減事業	産業振興課
		沖縄製糖業体制強化対策事業		産業振興課	9
		さとうきび自然被害対策事業		産業振興課	10
		農業次世代人材投資事業		産業振興課	11
		さとうきび増産対策事業		産業振興課	12
		病虫害及び外来生物等駆除事業		産業振興課	13
		さとうきび優良種苗安定確保事業		産業振興課	14
		農林水産業新規就業者用定住型住宅確保事業		産業振興課	15
		中山間地域等直接支払事業		産業振興課	16
		農地中間管理事業		産業振興課	17
		農山漁村活性化対策整備事業(比川田 原地区)(繰越)		まちづくり課	18
		南帆安地区土地改良事業		まちづくり課	19
		不発弾等事前探査事業(比川田原地 区)(繰越)		まちづくり課	20
		国営土地改良推進事業		まちづくり課	21
		水産業の振興	与那国町漁業担い手育成プラン実施事 業	産業振興課	22
漁業再生支援交付金事業	産業振興課		23		
癒やしと安心 のまち	安心して暮ら せる医療・福祉の 充実	地域医療・社会福祉の 充実	与那国町地域福祉計画策定	長寿福祉課	24
			食生活改善事業	長寿福祉課	25
			食育推進事業	長寿福祉課	26
			予防接種事業	長寿福祉課	27
癒やしと安心 のまち	安心して暮ら せる医療・福祉の 充実	地域医療・社会福祉の 充実	ライフセーフティネット事業(福祉)	長寿福祉課	28
			へき地保健指導事業	長寿福祉課	29
			健康づくり推進事業	長寿福祉課	30
			結核検診事業	長寿福祉課	31
			健康増進対策事業	長寿福祉課	32
			がん検診事業	長寿福祉課	33

第4次与那国町総合計画に基づいた令和元年度実施事業一覧

*下段()は、成果報告書の区分を表示

基本計画 (施策名)	目標達成の柱	基本目標 (事項名)	実施事業名称 (事業名)	担当課 (課名)	成果 報告頁	
癒やしと安心 のまち	安心して暮らせる医療・福祉の充実	広域的な医療体制の維持	診療所事業	長寿福祉課	34	
			離島患者等通院支援助成金	長寿福祉課	35	
		子育て支援の充実	与那国町すこやか子育て支援事業	長寿福祉課	36	
			少子高齢者医療支援事業	長寿福祉課	37	
			子育てサロン事業	長寿福祉課	38	
			母子保健事業	長寿福祉課	39	
			乳幼児医療費助成事業	長寿福祉課	40	
			妊産婦健診事業	長寿福祉課	41	
		高齢者福祉の充実	老人クラブ助成事業	長寿福祉課	42	
			老人保護措置事業	長寿福祉課	43	
			敬老会	長寿福祉課	44	
			月桃の里施設入所促進対策支援事業	長寿福祉課	45	
			地域支え合い体制づくり推進事業	長寿福祉課	46	
		島の未来を担う地域・人づくりの推進	義務教育の充実	家庭学習支援モデル事業	教育委員会	47
				教育諸活動助成事業	教育委員会	48
	地域国際交流事業			教育委員会	49	
	与那国町ジュニア海外語学研修派遣事業			教育委員会	50	
	離島教育環境整備事業			教育委員会	51	
	外国語教育強化事業			教育委員会	52	
	学校ICT教育環境整備事業			教育委員会	53	
	離島ICT教育実証事業			教育委員会	54	
	与那国町学校教職員スキルアップ支援事業			教育委員会	55	
	比川小学校校舎建替事業			教育委員会	56	
	学校給食費無償化事業			教育委員会	57	
	社会教育の充実			ライフセーフティネット事業(教育)	教育委員会	58
	人材を育て・つなぐ交流のまち		広域連携による交流・観光の推進	八重山圏と一体となった観光施策の拡充	※観光総務費、企画費等を含めて対応	企画財政課
		県内における観光受け入れ体制の充実		※観光総務費、企画費等を含めて対応	企画財政課	-
	人材を育て・つなぐ交流のまち	広域連携による交流・観光の推進	伝統文化を体験する場づくり	※観光総務費、企画費等を含めて対応	企画財政課	-
国際交流の推進			姉妹都市交流事業	企画財政課	-	
			与那国町国境交流結節点化可能性調査業務	企画財政課	59	
情報通信技術を活用した島内外交流ネットワークの確立		島内情報発信体制の確立	※観光総務費、企画費等を含めて対応	企画財政課	-	
		情報通信技術を活用した島外応援団の拡大	※観光総務費、企画費等を含めて対応	企画財政課	-	
		情報格差を解消する情報インフラ整備推進	与那国町公衆無線LAN環境整備事業	企画財政課	60	

第4次与那国町総合計画に基づいた令和元年度実施事業一覧

* 下段()は、成果報告書の区分を表示

基本計画 (施策名)	目標達成の柱	基本目標 (事項名)	実施事業名称 (事業名)	担当課 (課名)	成果 報告頁
人材を育て・ つなぐ交流の まち	UIターン施策 の充実	体験型の就業機会の充実	*農業振興費及び水産振興費等に含めて対応	産業振興課	-
		良質な公営住宅の整備	与那国町古民家活用型定住促進事業	企画財政課	61
			古民家活用型定住促進事業	企画財政課	62
	町営住宅建替事業		まちづくり課	63	
	島外との交流を 支える基盤の充 実	与那国空港の拡充	※空港管理・空港ターミナル管理費等に含めて対応	空港課	-
		祖納港の改修整備	※港湾管理費等に含めて対応	まちづくり課	-
循環と共生の まち	適正な土地利用 の推進	バランスの取れた土地 利用の推進	※企画費等に含めて対応	企画財政課	-
	『健やかな自然・人・生活環境を育む島』に 相応しい環境の 保全	自然環境・景観の保全	宇良部環境防災林整備事業	産業振興課	-
		多自然を活かした河川 空間の整備	※河川管理費等に含めて対応	まちづくり課	-
		集落景観の保存・整備	※土木管理費等に含めて対応	まちづくり課	-
	人と環境にやさ しい生活基盤の 維持・充実	道路・交通ネットワ ークの整備	沖縄離島住民等交通コスト負担軽減事業	企画財政課	-
			公共交通路線支援事業	企画財政課	64
			与那国町AIデマンドバス整備事業	企画財政課	65
			与那国町公共交通網計画策定事業	企画財政課	66
			与那国中学校線道路改良事業	まちづくり課	67
			樽舞1号線外2道路改良事業	まちづくり課	68
	上水道・集落排水等の整 備改善	※環境衛生費、水産振興費等に含めて対応	まちづくり課	-	
	『健やかな自然・人・生活環境を育む島』を実現する環境循環システムの確立	廃棄物処理施設の整備	※環境衛生費に含めて対応	まちづくり課	-
		ゴミの減量・リサイクルの推進	リサイクルセンター管理	まちづくり課	-
未利用エネルギー・再生可能エネルギーの活用推進		※環境衛生費等に含めて対応	まちづくり課	-	
海を守り、 支えるまち	安全・安心に 暮らせる島づ くりの推進	防災体制の整備・拡充	与那国町防災行政無線デジタル化整備事業	総務課	69
			沖縄観光防災力強化支援事業	総務課	70
		海洋資源の適切な活用	海底景観資源調査事業	教育委員会	71
		海洋環境の保全	※海浜浄化対策費等に含めて対応	産業振興課	-
		海洋の安全の確保	※水産振興費等に含めて対応	産業振興課	-
国境離島として連携・支援体施策の推進	※企画費及び観光総務費等に含めて対応	企画財政課	-		
伝統文化に 支えられた 自治と自律 のまち	与那国島の伝 統文化の継承	与那国島の伝統文化の継承	与那国島歴史文化交流資料館事業	企画財政課	72
			与那国方言保存継承事業	教育委員会	73
			国宝重要文化財等保存整備事業	教育委員会	74
			埋蔵文化財調査(島仲村遺跡)事業	教育委員会	75
	住民自治の推 進と地域コ ミュニティの 活性化	自治公民館を中心とした住民自治の推進	公民館費	教育委員会	-
		住民と行政の協働によるまちづくりの推進	※企画費等に等を含めて対応	企画財政課	-

第4次与那国町総合計画に基づいた令和元年度実施事業一覧

* 下段()は、成果報告書の区分を表示

基本計画 (施策名)	目標達成の柱	基本目標 (事項名)	実施事業名称 (事業名)	担当課 (課名)	成 果 報告頁
伝統文化に支えられた自治と自律のまち	行政改革の推進	健全な行財政運営の徹底	※財務システム管理費等を含めて対応	企画財政課	-
		成果のあがる行政執行体制の確立	人事評価制度導入事業	総務課	-
		自主財源の確保	ふるさと寄附(納税)対策事業	企画財政課	-
	公共施設の統合・再編成	庁舎の建替え	与那国町新庁舎建設事業	総務課	76
その他	/	経常的な業務等を主とする事業	広報誌発行	企画財政課	-
			慰霊祭	長寿福祉課	77
			成人式典	長寿福祉課	78
			与那国町地域おこし協力隊募集事業	企画財政課	79

令和元年度

主要施策の成果に関する報告書

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	平成最後の夕日を見る事業			作成者名	與那国 和子			
課名	総務課	課長名	上地 常夫	予算科目	款	番号	総務費	2
施策名	いきいきと働けるまち				項	番号	総務管理費	1
事項名	観光・サービス産業の振興				目	番号	一般管理費	1
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	全町民及び観光客			平成最後の夕日 in YONAGUNIを実施し、島外から多数の来島者を受け入れ、島の活性化及び与那国町を全国的にPRしたい。				
事業の実施内容	<p>日本最西端に位置する与那国島は、日本で最後に夕陽が沈む国境の島である。平成の呼び名は、平成31年4月30日で終わり、令和へと改元されることとなりました。昨年3月に天皇皇后両陛下が与那国島に行幸啓され、平成時代の歴史的史実を後世に伝承すると共に、本町の観光振興に資することを目的とする。</p>							
	  							
事業の成果	<p>平成31年4月30日、最後平成の夕陽 in YONAGUNIを実施し、島外から多数の来島者を受け入れ成功裏に終えることができた。 又、同事業を実施することで島の活性化や与那国島を全国的にPRすることができた。</p>							
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	2,000	1,780					1,780	

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	地域振興対策事業			作成者名	杉本佳奈		
課名	企画財政課	課長名	小嶺長典	予算科目	款番号	総務費 2	
施策名	いきいきと働けるまち				項番号	沖縄特別推進交付金 6	
事項名	観光・サービス産業の振興				目番号	観光振興費 1	
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	<ul style="list-style-type: none"> ・日本最西端与那国島国際カジキ釣り大会 ・日本最西端与那国島一周マラソン大会 			与那国町の2大イベントを通して、与那国町の認知度と誘客をを促進する。また、イベントへの参加のみならず、リピーターとしての再訪・滞在期間の長期化を促し、地域の活性化を目指す。			
事業の実施内容	与那国町 22,043千円 内訳 町補助金 10,043千円 一括交付金			第30回日本最西端与那国島国際カジキ釣り大会実行委員会 町補助金 :3,392千円 一括交付金 :10,000千円 (↑ 委託料・旅費・備品購入費)			
	 <p>●第30回日本最西端与那国島国際カジキ釣り大会</p> <p>開催日:7月5日・6日・7日 種目:トローリング部・磯釣りの部 参加人数:135名</p>  <p>●第27回日本最西端与那国島一周マラソン大会</p> <p>開催日:11月9日 種目:25km・10km 参加人数:616名</p>						
事業の成果	カジキ釣り大会・マラソン大会共に、前年開催時と比べ参加者が増え、活気のある大会となった。参加選手以外の観光客においても、サブアトラクションや伝統芸能・ライブなどプログラムの充実により、地域の住民とかかわりながら与那国町らしいイベントとなった。マラソン大会には、初の招待選手が参加し、また普段より飛躍した大会となった。						
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	19,500	22,043	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				17,634			4,409

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	与那国島特産品アピール強化事業			作成者名	杉本佳奈		
課名	企画財政課	課長名	小嶺長典	予算科目	款番号	総務費 2	
施策名	いきいきと働けるまち				項番号	沖縄県特別推進交付金 6	
事項名	観光・サービス産業の振興				目番号	観光振興費 1	
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	・与那国町商工会			島外で開催される物産展に出展することで、与那国町の特産品の周知につなげるとともに、県内・県外への販路開拓を図る			
事業の実施内容	<pre> graph LR A[与那国町 6,834千円] --> B[補助金] B --> C[与那国町商工会] </pre>						
	<p>・専門家による講習の実施</p>			<p>・離島フェア2019参加</p>			
	<p>・スタンプラリー (与那国島マラソン大会に伴い開催)</p>			<p>・与那国フェアinららぽーと横浜開催</p>			
	<p>講習会をとおして、販路開拓に使用できるツールとして事業所ごとにカード型パンフレットを作成し、個人客や新規取引に活用。販促ツールがあることで商品の説明を効果的に行うことができ、フェア後の問い合わせが増えるなどの効果がみられた。与那国島一周マラソン大会に合わせて開催している「与那国島一周スタンプラリー」では、リピーターも増え、マラソンとセットで楽しめる新たな観光プランとして定着してきた。景品交換時に観光客の需要調査を兼ねたアンケートを実施。結果を今後の支援につなげていきたい。</p>						
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	8,000	6,834	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				5,467			1,367

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名		観光振興対策360度映像利活用事業		作成者名		池間有人	
課名	企画財政課	課長名	小嶺長典	予算科目	款番号	総務費	2
施策名	いきいきと働けるまち				項番号	沖縄振興特別推進交付金	6
事項名	観光・サービス産業の振興				目番号	観光振興費	1
事業の目的	対象（誰を、何を）			意図（どういう状態にしたいのか）			
	<ul style="list-style-type: none"> ・与那国島の自然景観等を360度映像として作成し、イベント会場等でPRコンテンツとして活用する。 ・クラウド環境を利用した360度映像をインターネット配信し、与那国島を体感できるサービスを整備する。 			与那国島の魅力をPRすることで知名度を向上させる。			
事業の実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・与那国町の観光スポット等をVR技術等で楽しめる360度映像作品を12個作成した。 ・1月に県外で行った物産展にVR特設コーナーを設置し来場者に映像作品を体験してもらい視聴したことにより来島の意欲が出たかをアンケートによる意識調査を行った。 						
	 						
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・VRゴーグル用及びPC用配信映像：12映像作 ・イベント会場等における2面スクリーン・VRゴーグルの1日あたりの利用者数：118人 						
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	17,586	17,517		14,014			3,503

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名		観光キャンペーン事業		作成者名		杉本 佳奈															
課名	企画財政課	課長名	小嶺 長典	予算科目	款	番号	商工費 7														
施策名	いきいきと働けるまち				項	番号	商工費 1														
事項名	観光・サービス産業の振興				目	番号	観光費 3														
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)																	
	・与那国町の観光に関わるキャンペーンや観光客受入れに対する活動			与那国町の観光に関わるキャンペーンにおいて記念品を進呈したり、実際に観光客と触れ合うことで、観光従事者・事業者含む関係者の意識を高めるとともに、今後の観光客の誘客促進・地域振興につなげる。																	
事業の実施内容	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:30%; text-align: center; vertical-align: middle;"> 与那国町 29千円 </td> <td style="width:10%;"></td> <td style="width:20%; text-align: center;"> 食糧費 13千円 </td> <td style="width:10%;"></td> <td style="width:20%; text-align: center;"> 広告料 16千円 </td> <td style="width:10%;"></td> <td style="width:10%;"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ・チャレンジデー 事業キャンペーン 1千円 ・イベント時氷代 8千円 ・県産品要請 4千円 </td> <td style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ・観光の日広告料 5千円 ・ふれあい 星まつり広告料 10千円 </td> </tr> </table>							与那国町 29千円		食糧費 13千円		広告料 16千円								・チャレンジデー 事業キャンペーン 1千円 ・イベント時氷代 8千円 ・県産品要請 4千円	・観光の日広告料 5千円 ・ふれあい 星まつり広告料 10千円
	与那国町 29千円		食糧費 13千円		広告料 16千円																
					・チャレンジデー 事業キャンペーン 1千円 ・イベント時氷代 8千円 ・県産品要請 4千円	・観光の日広告料 5千円 ・ふれあい 星まつり広告料 10千円															
																					
	にっぽん丸寄港		FDAチャーター便就航		ふれあい星まつり																
事業の成果	にっぽん丸の寄港・観光の日・FDAチャーター便における来島者には歓迎とともに、観光パンフレットと、島の特産物である黒糖と泡盛の小瓶を配布する。直接観光客と触れ合い、会話することで観光に対する意識も向上し、特産物のPRにもつながった。また、天気都合で屋内での開催となったが、7年ぶりに与那国でのふれあい星まつりが開催され、宣伝・誘客効果がみられた。FDAチャーター便による、観光客の受入については、新型コロナウイルスの影響によるキャンセルがでたが370名を受入れ、観光客の増加に貢献した。																				
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																		
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源														
	934	783					783														

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	優良牛繁殖雌牛導入事業			作成者名		小島重喜		
課名	産業振興課	課長名	小島重喜	予算科目	款	番号	総務費	2
施策名	いきいきと働けるまち				項	番号	沖縄特別推進交付金	6
事項名	畜産業の振興				目	番号	農林水産振興費	2
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	和牛生産農家を対象とし、雌牛購入費用の1/2以内及び1頭当たり500千円を上限として助成すると共に町単独支援として、1頭あたり200千円の助成を行った。			優良雌牛の導入助成により、将来の子牛価格の市場価格が上昇し、生産農家の意欲や繁殖生産基盤の強化を図り、経営安定が期待できる。				
事業の実施内容	導入牛 与那国町 → JAおきなわ → 農家							
	一括交付金							
		導入場所	導入頭数	購入費用	助成額	農家負担額	備考	
		県外導入	14頭	15,945,895	6,372,699	9,573,196		
		県内導入	16頭	16,756,540	7,128,998	9,627,542		
		計	30頭	32,702,435	13,501,697	19,200,738		
	町単独支援							
		導入場所	導入頭数	購入費用	助成額	農家負担額	備考	
		県外導入	14頭		2,800,000	0	1当たり	
		県内導入	16頭		3,200,000		¥200,000	
	計	30頭	0	6,000,000	0			
事業の成果	優良繁殖雌牛導入助成により、今後子牛価格の市場価格が上昇し生産農家の意欲及び繁殖生産基盤の強化を図り経営安定が期待できる。							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
	14,000	13,501	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
				10,801			2,700	

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	農水産物輸送コスト負担軽減事業			作成者名		小島重喜																																																																													
課名	産業振興課	課長名	小島重喜	予算科目	款	番号	総務費	2																																																																											
施策名	いきいきと働けるまち				項	番号	沖縄特別推進交付金	6																																																																											
事項名	畜産業の振興				目	番号	農林水産振興費	2																																																																											
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)																																																																															
	地理的不利性を解消し、農水産業の活性化を図るため農水産物の県内輸送に対して、与那国漁業協同組合及び農業生産法人に空路と陸路の差額分の輸送費を補助する。			輸送補助を行うことにより、農漁業者の出荷量の拡大や価格競争の向上により漁家の所得向上を図る。																																																																															
事業の実施内容	<p style="text-align: center;">与那国町 → 漁業共同組合 → 漁家 与那国町 → 農業生産法人</p>																																																																																		
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">輸送品目</th> <th rowspan="2">基準額 (円)</th> <th colspan="5">年間出荷量(kg)</th> </tr> <tr> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>カジキ・マチ類</td> <td>133</td> <td>1,566</td> <td>3,472</td> <td>1,266</td> <td>862</td> <td>1,608</td> </tr> <tr> <td>薬用作物</td> <td>133</td> <td>400</td> <td>1,040</td> <td>3,860</td> <td>1,429</td> <td>2,500</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>1,966</td> <td>4,512</td> <td>5,126</td> <td>2,291</td> <td>4,108</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="7">年間出荷量(kg)</th> </tr> <tr> <th>9月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2,370</td> <td>4,584</td> <td>2,554</td> <td>5,836</td> <td>3,920</td> <td>934</td> <td>1,110</td> </tr> <tr> <td>0</td> <td>45</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>110</td> <td>540</td> <td>1,300</td> </tr> <tr> <td>2,370</td> <td>4,629</td> <td>2,554</td> <td>5,836</td> <td>4,030</td> <td>1,474</td> <td>2,410</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>合計</th> <th>補助額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>30,082</td> <td>4,000,000</td> </tr> <tr> <td>11,224</td> <td>1,492,792</td> </tr> <tr> <td>41,306</td> <td>5,492,792</td> </tr> </tbody> </table>								輸送品目	基準額 (円)	年間出荷量(kg)					4月	5月	6月	7月	8月	カジキ・マチ類	133	1,566	3,472	1,266	862	1,608	薬用作物	133	400	1,040	3,860	1,429	2,500	計		1,966	4,512	5,126	2,291	4,108	年間出荷量(kg)							9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	2,370	4,584	2,554	5,836	3,920	934	1,110	0	45	0	0	110	540	1,300	2,370	4,629	2,554	5,836	4,030	1,474	2,410	合計	補助額	30,082	4,000,000	11,224	1,492,792	41,306
輸送品目	基準額 (円)	年間出荷量(kg)																																																																																	
		4月	5月	6月	7月	8月																																																																													
カジキ・マチ類	133	1,566	3,472	1,266	862	1,608																																																																													
薬用作物	133	400	1,040	3,860	1,429	2,500																																																																													
計		1,966	4,512	5,126	2,291	4,108																																																																													
年間出荷量(kg)																																																																																			
9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月																																																																													
2,370	4,584	2,554	5,836	3,920	934	1,110																																																																													
0	45	0	0	110	540	1,300																																																																													
2,370	4,629	2,554	5,836	4,030	1,474	2,410																																																																													
合計	補助額																																																																																		
30,082	4,000,000																																																																																		
11,224	1,492,792																																																																																		
41,306	5,492,792																																																																																		
事業の成果	農水産物輸送補助を行うことにより、農漁業者の漁獲量の拡大や価格競争力の向上により農家及び漁家の所得向上が図られた。																																																																																		
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					一般財源																																																																											
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他																																																																													
	6,200	5,492		4,394			1,098																																																																												

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	沖縄製糖業体制強化対策事業			作成者名		祖納 盛三																																	
課名	産業振興課	課長名	小島 重喜	予算科目	款	番号	農林水産費	6																															
施策名	いきいきと働けるまち				項	番号	農業費	1																															
事項名	農業の振興				目	番号	農業振興費	3																															
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)																																			
	働き方改革に伴う、製糖工場季節工員の増員に対応するため、宿舍施設を整備することにより住環境の充実を図り、今後の人材確保に繋げるとともに、施設の有効利用により地域活性化に活かす。			施設建設に向け実施設計を実施したが、田原川流域改修に伴い県土木事務所との協議により当初予定地を断念し別用地を選定したため次年度へ予算を繰り越し。																																			
事業の実施内容	<p>事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当該事業に係る実施設計の実施 <p>事業費の内訳</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">科目</th> <th style="width: 15%;">予算額</th> <th style="width: 15%;">決算額</th> <th style="width: 50%;">説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通旅費</td> <td style="text-align: right;">186</td> <td style="text-align: right;">81</td> <td>事業打ち合わせ等旅費</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td style="text-align: right;">100</td> <td style="text-align: right;">68</td> <td>事務用消耗品購入費</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td style="text-align: right;">16,850</td> <td style="text-align: right;">6,858</td> <td>施設実施設計委託費(株式会社・城建)</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td style="text-align: right;">350,325</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td>繰り越し</td> </tr> <tr> <td>土地購入費</td> <td style="text-align: right;">6,300</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td>繰り越し</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td style="text-align: right;">100</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td>プロジェクター購入費</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">373,861</td> <td style="text-align: right;">7,007</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							科目	予算額	決算額	説明	普通旅費	186	81	事業打ち合わせ等旅費	消耗品費	100	68	事務用消耗品購入費	委託料	16,850	6,858	施設実施設計委託費(株式会社・城建)	工事請負費	350,325	-	繰り越し	土地購入費	6,300	-	繰り越し	備品購入費	100	-	プロジェクター購入費	合計	373,861	7,007	
科目	予算額	決算額	説明																																				
普通旅費	186	81	事業打ち合わせ等旅費																																				
消耗品費	100	68	事務用消耗品購入費																																				
委託料	16,850	6,858	施設実施設計委託費(株式会社・城建)																																				
工事請負費	350,325	-	繰り越し																																				
土地購入費	6,300	-	繰り越し																																				
備品購入費	100	-	プロジェクター購入費																																				
合計	373,861	7,007																																					
事業の成果	施設建設に向け、基本設計をもとに実施設計を実施した。」																																						
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																															
	373,861	7,007					7,007																																

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	さとうきび自然被害対策事業			作成者名		祖納 盛三	
課名	産業振興課	課長名	小島 重喜	予算科目	款	番号	農林水産費 6
施策名	いきいきと働けるまち				項	番号	農業費 1
事項名	農業の振興				目	番号	農業振興費 3
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	セーフティ事業及び町の負担により優良種苗の増殖並びに更新を図るため、採苗圃を設置する。			優良種苗を生産農家に提供することにより、さとうきびの増産を図り、生産農家の経営安定に寄与する。			
事業の実施内容	○令和元年度さとうきび自然被害対策事業採苗圃設置負担金						
	・ 総事業費 9,600千円						
	・ 国費 5,925千円 (セーフティーネット事業:糖振協)						
	・ 与那国町(支援負担金) 3,782千円(決算額)						
	・ 予算額 3,782円 決算額 3,782千円						
	・ 実施期間: 令和元年11月1日～令和2年3月31日						
	・ 設置面積: 600アール						
・ 実施主体: 与那国町さとうきび生産振興対策室							
・ 設置委託者: 6人							
事業の成果	本事業による採苗圃の設置により夏植え優良種苗生産農家へ無償で提供し、生産農家の経営安定に寄与した。						
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	3,782	3,782					3,782

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	農業次世代人材投資事業			作成者名		仲宗根 英人	
課名	産業振興課	課長名	小島 重喜	予算科目	款	番号	農林水産費 6
施策名	いきいきと働けるまち				項	番号	農業費 1
事項名	農業の振興				目	番号	産業振興費 3
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	就農時の年齢が45歳未満で、農業経営者となることに強い意欲を有している者。			不安定な就農初期段階の青年就農者に対して給付金を給付し、農業での自立を支援する。			
事業の実施内容	<p style="text-align: center;">給付対象者2名 一人当たり年間150万円(750,000円を2回に分けて給付) 1,500,000円 × 2名 昨年からの継続者。現在肉用牛繁殖を行っている。</p>						
事業の成果	新規就農に係る経費等に充てられるため、意欲ある農業者の経営支援に繋がっている。2名とも繁殖牛の育成に意欲的に取り組んでいる。						
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	3,000	3,000		3,000			

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	さとうきび増産対策事業			作成者名		祖納 盛三																									
課名	産業振興課	課長名	小島 重喜	予算 科目	款	番号	農林水産費 6																								
施策名	いきいきと働けるまち				項	番号	農業費 1																								
事項名	農業の振興				目	番号	農業振興費 3																								
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)																											
	本町の基幹作物であるさとうきびの永続的な生産を図るため、各種活動を通して、増産体制を構築することを目的とする。			農家所得のアップを目指し、さとうきび対策室への支援、各種行事を開催する。																											
事業の実施内容	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">科目</th> <th style="width: 20%;">決算額</th> <th style="width: 60%;">説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>旅費</td> <td style="text-align: right;">128,280</td> <td>担当者会議等出席旅費</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td style="text-align: right;">2,400</td> <td>事務用消耗品購入費</td> </tr> <tr> <td>広告料</td> <td style="text-align: right;">10,800</td> <td>さとうきびの日広告</td> </tr> <tr> <td>保険料</td> <td style="text-align: right;">582,978</td> <td>製糖工場災害共済保険料</td> </tr> <tr> <td>補助金</td> <td style="text-align: right;">100,000</td> <td>さとうきびの日広告の日実施補助金</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td style="text-align: right;">3,174,000</td> <td>さとうきび対策室負担金</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">3,998,458</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							科目	決算額	説明	旅費	128,280	担当者会議等出席旅費	消耗品費	2,400	事務用消耗品購入費	広告料	10,800	さとうきびの日広告	保険料	582,978	製糖工場災害共済保険料	補助金	100,000	さとうきびの日広告の日実施補助金	負担金	3,174,000	さとうきび対策室負担金	合計	3,998,458	
	科目	決算額	説明																												
旅費	128,280	担当者会議等出席旅費																													
消耗品費	2,400	事務用消耗品購入費																													
広告料	10,800	さとうきびの日広告																													
保険料	582,978	製糖工場災害共済保険料																													
補助金	100,000	さとうきびの日広告の日実施補助金																													
負担金	3,174,000	さとうきび対策室負担金																													
合計	3,998,458																														
さとうきびの日: 令和元年6月29日(土)開催 概要 <ul style="list-style-type: none"> ・現地検討会の開催 ・各種褒賞授与 ・講演会の実施 ・懇親会の実施 																															
事業の成果	事業の活用により、農家の意欲増進に役立ちさとうきび増産につながられた。																														
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																												
	4,580	3,998	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																								
							3,998																								

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	病虫害及び外来生物等駆除事業			作成者名	祖納 盛三		
課名	産業振興課	課長名	小島 重喜	予算科目	款 番号	農林水産費 6	
施策名	いきいきと働けるまち				項 番号	農業費 1	
事項名	農業の振興				目 番号	農業振興費 3	
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	<p>近年、水稲生産において、スクミリンゴガイの被害が拡大している。今後、水田農業における担い手の育成及び水田農業の振興を目的として、水稲生産農家を対象に農薬購入助成を行う。</p>			<p>水稲生産農家、担い手の確保を図り、病虫害被害を抑え、農家所得の向上及び水田農業の振興を図る。</p>			
事業の実施内容	<p>○助成の対象・・・スクミノン購入に係る費用の助成(2,759円/袋) ○助成の対象面積・・・2,374アール ○助成の数量・・・187袋 ○助成の金額・・・187袋×2,759円=515,933円 ○対象農家件数 5件</p>						
	<p>【水稲用殺虫剤】スクミノン 2kg</p> 		 <p>水田の稲に産み付けられたスクミリンゴガイの卵塊</p>				
 <p>スクミリンゴガイ</p>							
事業の成果	<p>本事業の実施により、水稲農家による一斉防除が図られ、単収の向上に寄与した。</p>						
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	1,269	515					515

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	さとうきび優良種苗安定確保事業			作成者名	祖納 盛三		
課名	産業振興課	課長名	小島 重喜	予算科目	款	番号	農林水産費 6
施策名	いきいきと働けるまち				項	番号	農業費 1
事項名	農業の振興				目	番号	農業振興費 3
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	本町の基幹作物であるさとうきびの永続的な生産を図るため、原種圃を設置して、優良種苗の確保を目的とする。			種苗管理センターより原種苗を受け取り、植え付け設置、優良種苗の安定確保を図る。設置は与那国町さとうきび生産振興対策室へ委託する			
事業の実施内容	夏植え設置面積 60a		夏植え設置委託費 960,000円				
							
	種苗管理センター沖縄農場(東村)			久部良港着			
							
設置完了			植え付け				
事業の成果	本事業の実施により、優良種苗の安定確保が図られ、計画的な増殖及び新規奨励品種の早期普及に寄与した。						
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	1,008	960		864			96

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	農林水産業新規就業者用定住型住宅確保事業			作成者名		小島重喜			
課名	産業振興課	課長名	小島重喜	予算科目	款	番号	総務費	2	
施策名	いきいきと働けるまち				項	番号	沖縄離島活性化推進事業費	8	
事項名	畜産業の振興				目	番号	沖縄離島活性化推進事業費	1	
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)					
	本町には中学校までしか無く、一定の若年人口の島外への流出は避けられないため、Uターン、Iターンの受け入れに取り組むことで人口減少に歯止めをかけ、島の活力を維持するとともに、漁業の振興に取り組むことにより、移住、定住の促進を図り、持続的な島の発展を目指す。			本施設を整備したことにより、新規就業者の受け入れ体制が整い漁業従事者維持確保に繋がると共に移住・定住の促進を図る。					
事業の実施内容	<p>●与那国町農林水産業新規就業者用定住型住宅確保事業(久部良地区)繰越</p> <p>事業主体 与那国町</p> <p>事業年度 平成30年度(繰越) 令和元年8月完了</p> <p>事業費 ¥104,706千円 (国:83,764千円、町:20,942千円)</p> <p>施設概要 鉄筋コンクリート造 平屋建 1棟 3戸</p> <p>延床面積 184.61㎡(約56坪)</p> <p>監理業務 株式会社 城健 ¥2,116,000円 平成31年1月15日～令和元年7月31日</p> <p>建築工事 有限会社 丸武建設 ¥51,576,880円(内85,790,880円は前年度分含む) 平成30年12月13日～令和元年7月31日</p> <p>建築工事 株式会社 栄電社 ¥11,787,120円(内18,915,120円は前年度分含む) 平成30年12月14日～令和元年7月31日</p> <p>●与那国町農林水産業新規就業者用定住型住宅確保事業(祖納地区)繰越</p> <p>設計業務 株式会社 都市建築設計 ¥5,508,000円 平成31年2月14日～令和元年7月31日</p> <p>測量業務 株式会社 シビルエンジニアリング ¥2,538,000円 平成31年1月30日～平成31年4月30日</p>								
	事業の成果	本施設が整備されたことで、Uターン、Iターンの受け入れ体制が整い漁業従事者の維持確保に繋がることが出来た。							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳						
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
	82,896	73,526		58,821				14,705	

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	中山間地域等直接支払事業			作成者名		仲宗根 英人	
課名	産業振興課	課長名	小島 重喜	予算科目	款	番号	農林水産費 6
施策名	いきいきと働けるまち				項	番号	農業費 1
事項名	農業の振興				目	番号	産業振興費 3
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	個別農家・法人と事務局が集落協定を締結。			耕作放棄地の防止及び多面的機能の活動推進			
事業の実施内容	<h3 style="margin: 0;">中山間地域等直接支払制度の概要</h3> <p style="margin: 0; border: 1px dashed black; padding: 5px;">農業生産の不利な中山間地域や離島において、集落を単位に、農用地を維持・管理していくための取決め(協定)をし締結し、それにしたがって農業生産活動を行う場合に、面積に応じて一定額を交付する仕組みです。</p> <p style="margin: 10px 0 0 40px;">交付単価×面積=交付金 (国2分の1・県4分の1・町4分の1)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0 0 40px;"> <p>第1期目:平成12年～平成16年(5年間)</p> <p>第2期目:平成17年～平成21年(5年間)</p> <p>第3期目:平成22年～平成26年(5年間)</p> <p>第4期目:平成27年～平成31年(5年間)</p> </div> <div style="margin: 10px 0 0 40px;"> <p style="text-align: center;">与那国地区集落協定 運営委員(各組織の役員) 会長:鳩間正八 事務局:慶田元啓子</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center; margin-top: 10px;"> <div style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright; font-weight: bold; color: red;">4期目の協定組織</div> <div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center; gap: 5px;"> <div style="display: flex; justify-content: space-around; width: 100%;"> さとうきび生産組合 薬用生産組合 和牛生産部会 水稲生産部会 野菜生産部会 真嘉牧場 公民館 学校 </div> </div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px; width: fit-content;"> <p>各組織で、用途を決めて執行している。 農道・水路清掃や景観作物の作付け等の実施</p> </div> </div> <p style="margin: 10px 0 0 40px;">各組織で同意のもとに使い道を決めて執行 この事業は、交付金の使い道にほとんど制限はありません。</p>						
	事業の成果	離島の農業不利性の解消に役立っており、交付金の用途は各組織の同意で執行できるため多様な活動に繋がっている。令和2年度から第5期が開始される。					
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	14,893	14,892	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			7,446	3,723			3,723

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	農地中間管理事業			作成者名		平良 利恵		
課名	産業振興課	課長名	小島 重喜	予算科目	款	番号	農林水産費	6
施策名	いきいきと働けるまち				項	番号	農業費	1
事項名	産業の振興				目	番号	農業振興費	3
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	<ul style="list-style-type: none"> ・農地所有者 ・耕作者 			農地所有者と耕作者トラブル発生防止、農地の活用(集積・集約化)を推進する。				
事業の実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・出しての掘り起こし ・借受者貸付者との交渉 ・貸付農地の利用状況報告の作成支援、現地確認 							
	<p>実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農地の借受(受け手)希望者実績 1名 50,000㎡ ・農地の貸付(出し手)希望者実績 1名 13,465㎡ ・公社への貸付実績 1名 3,082㎡ ・公社からの転貸実績 1名 3,082㎡ 							
事業の成果	本事業により、農地の賃借をスムーズに行うことができた。							
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	500	81	80					1

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	農山漁村活性化対策整備事業(比川田原地区)(繰越)			作成者名		入池原正宗		
課名	まちづくり課	課長名	前大舩 和夫	予算科目	款	番号	農林水産費	6
施策名	いきいきと働けるまち				項	番号	農業費	1
事項名	農業の振興				目	番号	農地費	5
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	農家及び農業生産者。			区画整理工事を実施し、農業生産基盤の整備を行う事により、生産性の高い農業の実現、活力ある農村社会の形成を図る。				
事業の実施内容	農山漁村活性化対策整備事業(比川田原地区)							
	1. 事業概要 本地区は、平成6年度にて5.0haが区画整備された地区で、比川集落に隣接し景観的にも重要な場所にある。しかし、与那国嵩を流域とする傾斜地からの雨水等が下流域のほ場に大雨のたびに集中し、農作物等が冠水被害を受けており、また、近年の宅地造成等や環境の変化でさらに被害が拡大している状況である。基盤整備事業により、下流排水路は整備済みであるが、この地区内については、未整備であるため、区画整理と排水路施設をこの事業で導入し、排水不良田の解消を図り、安全で安心した営農が出来る環境の創出とさらなる農作物生産性の向上と地域農業の安定を図る。							
	2. 事業費説明 平成30年度 事業費 162,565千円(内 交付金 154,848千円 市町村負担金 7,717千円) 内 平成30年度実績分 65,362 千円 令和元年度実績分 97,203 千円							
	3. 平成30年度の工事内容 ①比川田原地区ほ場整備工事 区画整理工 … 3.9ha							
事業の成果	4. 平成30年度事業の主な実績							
	①平成30年度比川田原地区ほ場整備工事起工設計委託業務		432 千円					
	②比川田原地区ほ場整備工事		141,317 千円					
	③比川田原地区ほ場整備工事現場技術業務		14,918 千円					
	④比川田原地区換地業務		918 千円					
⑤不発弾等事前探査業務委託		2,419 千円						
農業生産基盤の整備工事を実施した。 地区内整備完了ほ場の一時利用地指定を行い、当地区の営農推進を図る事が出来た。 未整備地区の区画整理、排水施設の整備等の実施により、営農効率の向上が期待出来る。								
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					一般財源
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他		
	162,600	162,565		154,848			7,717	

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	南帆安地区土地改良事業			作成者名	入池原正宗			
課名	まちづくり課	課長名	前大舩 和夫	予算科目	款	番号	農林水産費	6
施策名	いきいきと働けるまち				項	番号	農業費	1
事項名	農業の振興				目	番号	農地費	5
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	農家及び農業生産者。			区画整理工事を実施して、農業生産基盤の整備を行う。農業の機械化等を推進する事により、効率的で生産性の高い営農を実現させる。				
事業の実施内容	令和元年度 南帆安地区土地改良事業							
	1. 事業の概要							
	①事業内容			区画整理				
	②市町村負担金			9,200千円(事業費の8.5%)				
	③令和元年度実施内容(発注当初時)			区画整理工・・・1.8ha				
④施工状況写真								
事業の成果	県営土地改良事業において、南帆安地区の農業生産基盤整備が行われ、生産性の高い農業の実現、活力ある農村社会の形成が推進された。							
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	9,300	9,200					9,200	

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	不発弾等事前探査事業(比川田原地区)(繰越)			作成者名	入池原正宗		
課名	まちづくり課	課長名	前大舩 和夫	予算科目	款	番号	農林水産費 6
施策名	いきいきと働けるまち				項	番号	農業費 1
事項名	農業の振興				目	番号	農地費 5
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	農山漁村活性化対策整備事業(比川田原地区)におけるほ場整備工事請負業者。			比川田原地区の区画整備工事実施予定地区の不発弾の事前探査を実施し工事施工の安全が図られる。			
事業の実施内容	不発弾等事前探査事業(比川田原地区)						
	<p>1. 事業概要</p> <p>本地区は平成27年度より沖縄振興公共投資交付金(農山漁村活性化対策整備事業)を実施している地区である。</p> <p>太平洋戦争において、沖縄は激しい爆撃を受けたことに加え、激しい地上戦が行われた為、戦後約70年経た今日でも不発弾等が依然発見されており、今もなお数多くの不発弾等が埋没している。このため、工事等を実施するにあたって不発弾等の爆発事故の恐れがあり、沖縄県における農業生産基盤整備の支障となっている。</p> <p>よって、本不発弾等事前探査事業により、当地区工事実施予定区域の不発弾の事前探査を実施し工事施工の安全を図りたい。</p>						
	<p>2. 事業費説明</p> <p>平成30年度 事業費 2,000千円(内 交付金 2,000千円 市町村負担金 0千円)</p>						
<p>3. 平成30年度の業務内容</p> <p>①平成30年度不発弾等事前探査業務委託 2,000 千円</p>							
事業の成果	不発弾等の爆発事故が発生する事なく、区画整理工事を完了する事が出来た。ほ場整備工事請負業者の安全が保たれ、土地改良事業の推進に寄与された。						
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	2,000	2,000	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	国営土地改良推進事業			作成者名		與那覇 亜理沙																																																																																																																			
課名	まちづくり課		課長名	前大舩 和夫		予算科目	款 番号	農林水産費	6																																																																																																																
施策名	その他:その他			項 番号	農業費		1																																																																																																																		
事項名				目 番号	農地費		5																																																																																																																		
事業の目的	対象(誰を、何を)				意図(どういう状態にしたいのか)																																																																																																																				
	与那国町内の農地及び水利施設等				本町の土地利用状況、土地の所有・権利設定状況の整理、水利状況調査及び農産物の流通状況、市場動向等の調査を行うことにより、本町の営農実態を把握する。																																																																																																																				
事業の実施内容	<p>1. 土地利用状況調査 5月・12月に1筆毎の土地利用(作付)現況(約4,000筆)について調査。休耕地を含め約600haを確認。※資料①</p> <p>2. 土地所有・権利関係状況調査 平成30年度取りまとめた土地原簿をもとに、土地所有者の所在や生存を確認。(対象者731名)不明については、今後も調査を行う。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">健在</td> <td style="text-align: center;">死亡</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">島内</td> <td style="text-align: center;">140</td> <td style="text-align: center;">100</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">島外</td> <td style="text-align: center;">176</td> <td style="text-align: center;">108</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">不明</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">207</td> </tr> </table> <p>3. 水利状況調査 6月に設置した流量観測機にて年6回の流量観測を調査し、流量及び水位のデータを確認。</p> <p>4. 農産物流通・市場動向等調査 先進地視察は、国営事業等を導入し営農や管理が順調に進んでいる「徳之島用水地区」を12月に視察した。</p> <p>耕作者への意向調査を行い、149名の耕作者へ現在の耕作状況・経営方針及び農業用水の必要性等について実施。4割の調査回答を得た。引き続き今後も調査を行う。</p>					健在	死亡	島内	140	100	島外	176	108	不明	207		資料①																																																																																																								
		健在	死亡																																																																																																																						
島内	140	100																																																																																																																							
島外	176	108																																																																																																																							
不明	207																																																																																																																								
				<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>土地利用区分</th> <th>現況調査 5月</th> <th>現況調査 12月</th> <th>差分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>田</td><td>24.3</td><td>34.7</td><td>10.4</td></tr> <tr><td>畑</td><td>14.8</td><td>15.6</td><td>0.8</td></tr> <tr><td>さとうきび</td><td>192.0</td><td>246.8</td><td>54.8</td></tr> <tr><td>野菜</td><td>12.4</td><td>17.3</td><td>5.0</td></tr> <tr><td>長命草</td><td>9.8</td><td>24.9</td><td>15.0</td></tr> <tr><td>果樹</td><td>0.6</td><td>0.2</td><td>-0.4</td></tr> <tr><td>草地</td><td>119.3</td><td>120.9</td><td>1.6</td></tr> <tr><td>土地改良実施中</td><td>51.6</td><td>46.4</td><td>-5.2</td></tr> <tr><td>休耕地</td><td>178.9</td><td>120.3</td><td>-58.6</td></tr> <tr><td>小計</td><td>603.6</td><td>627.1</td><td>23.5</td></tr> <tr><td>採草放牧地</td><td>160.5</td><td>150.9</td><td>-9.6</td></tr> <tr><td>牧場</td><td>109.4</td><td>114.4</td><td>5.0</td></tr> <tr><td>農業用施設</td><td>2.6</td><td>2.6</td><td>0.0</td></tr> <tr><td>山林原野</td><td>1,432.2</td><td>1,415.0</td><td>-17.2</td></tr> <tr><td>原野</td><td>0.0</td><td>0.8</td><td>0.8</td></tr> <tr><td>空港滑走路</td><td>0.6</td><td>0.0</td><td>-0.6</td></tr> <tr><td>雑種地</td><td>5.2</td><td>5.2</td><td>0.0</td></tr> <tr><td>最終処分場</td><td>0.9</td><td>0.9</td><td>0.0</td></tr> <tr><td>天日干施設</td><td>0.1</td><td>0.1</td><td>0.0</td></tr> <tr><td>池沼</td><td>6.0</td><td>6.0</td><td>0.0</td></tr> <tr><td>宿舎</td><td>0.4</td><td>0.4</td><td>0.0</td></tr> <tr><td>保育所</td><td>0.6</td><td>0.6</td><td>0.0</td></tr> <tr><td>公園</td><td>1.8</td><td>1.8</td><td>0.0</td></tr> <tr><td>墓地</td><td>11.4</td><td>11.4</td><td>0.0</td></tr> <tr><td>未設定</td><td>509.8</td><td>508.0</td><td>-1.9</td></tr> <tr><td>小計</td><td>2,241.5</td><td>2,218.1</td><td>-23.5</td></tr> <tr><td>合計</td><td>2,845.1</td><td>2,845.1</td><td>0.0</td></tr> </tbody> </table>						土地利用区分	現況調査 5月	現況調査 12月	差分	田	24.3	34.7	10.4	畑	14.8	15.6	0.8	さとうきび	192.0	246.8	54.8	野菜	12.4	17.3	5.0	長命草	9.8	24.9	15.0	果樹	0.6	0.2	-0.4	草地	119.3	120.9	1.6	土地改良実施中	51.6	46.4	-5.2	休耕地	178.9	120.3	-58.6	小計	603.6	627.1	23.5	採草放牧地	160.5	150.9	-9.6	牧場	109.4	114.4	5.0	農業用施設	2.6	2.6	0.0	山林原野	1,432.2	1,415.0	-17.2	原野	0.0	0.8	0.8	空港滑走路	0.6	0.0	-0.6	雑種地	5.2	5.2	0.0	最終処分場	0.9	0.9	0.0	天日干施設	0.1	0.1	0.0	池沼	6.0	6.0	0.0	宿舎	0.4	0.4	0.0	保育所	0.6	0.6	0.0	公園	1.8	1.8	0.0	墓地	11.4	11.4	0.0	未設定	509.8	508.0	-1.9	小計	2,241.5	2,218.1	-23.5	合計	2,845.1	2,845.1	0.0
土地利用区分	現況調査 5月	現況調査 12月	差分																																																																																																																						
田	24.3	34.7	10.4																																																																																																																						
畑	14.8	15.6	0.8																																																																																																																						
さとうきび	192.0	246.8	54.8																																																																																																																						
野菜	12.4	17.3	5.0																																																																																																																						
長命草	9.8	24.9	15.0																																																																																																																						
果樹	0.6	0.2	-0.4																																																																																																																						
草地	119.3	120.9	1.6																																																																																																																						
土地改良実施中	51.6	46.4	-5.2																																																																																																																						
休耕地	178.9	120.3	-58.6																																																																																																																						
小計	603.6	627.1	23.5																																																																																																																						
採草放牧地	160.5	150.9	-9.6																																																																																																																						
牧場	109.4	114.4	5.0																																																																																																																						
農業用施設	2.6	2.6	0.0																																																																																																																						
山林原野	1,432.2	1,415.0	-17.2																																																																																																																						
原野	0.0	0.8	0.8																																																																																																																						
空港滑走路	0.6	0.0	-0.6																																																																																																																						
雑種地	5.2	5.2	0.0																																																																																																																						
最終処分場	0.9	0.9	0.0																																																																																																																						
天日干施設	0.1	0.1	0.0																																																																																																																						
池沼	6.0	6.0	0.0																																																																																																																						
宿舎	0.4	0.4	0.0																																																																																																																						
保育所	0.6	0.6	0.0																																																																																																																						
公園	1.8	1.8	0.0																																																																																																																						
墓地	11.4	11.4	0.0																																																																																																																						
未設定	509.8	508.0	-1.9																																																																																																																						
小計	2,241.5	2,218.1	-23.5																																																																																																																						
合計	2,845.1	2,845.1	0.0																																																																																																																						
事業の成果	本年度は、土地利用状況調査・所有者及び耕作者の状況調査・先進地視察を行った。土地利用状況調査は年2回の調査で、現況の結果を示すことができた。所有者及び耕作者の状況調査では、所有者の所在や生存確認、不明者の確認、耕作者では、現在の耕作状況や経営方針・農業用水の必要性等の確認ができた。																																																																																																																								
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																																																																						
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																																	
	4,100	3,472	3,472																																																																																																																						

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

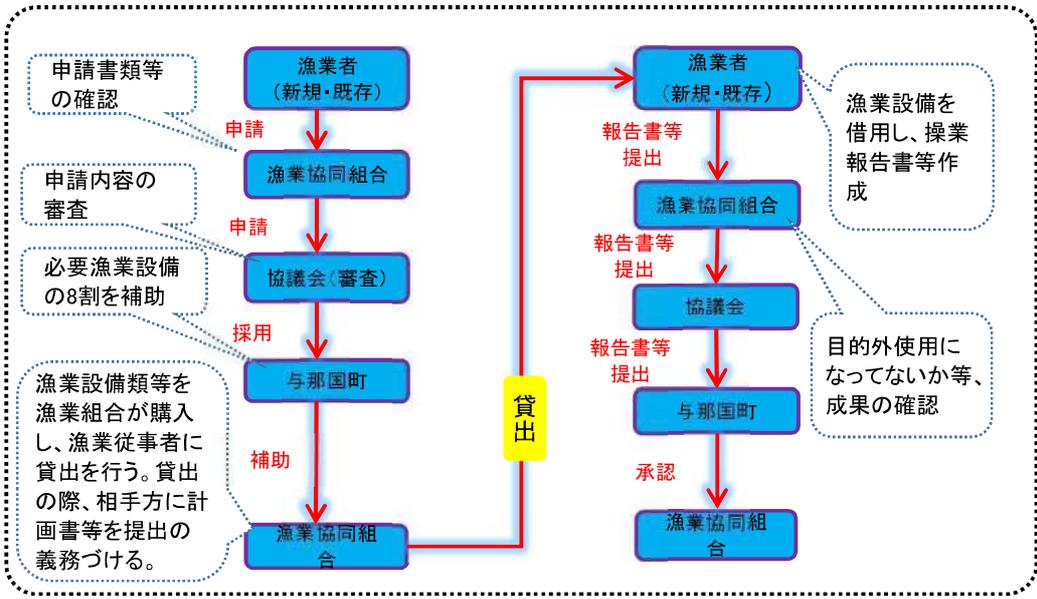
単位:千円

事業名	与那国町漁業担い手育成プラン実施事業		作成者名	小島 重喜	
課名	産業振興課	課長名	小島 重喜	予算科目	款 番号
施策名	いきいきと働けるまち			項 番号	総務費
事項名	水産業の振興			目 番号	沖縄特別推進交付金
					2
					6
					2

事業の目的	対象(誰を、何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	与那国町の漁業現状を打開するための、与那国町の漁業従事者団体に漁業設備の購入費に対する補助を行う。漁業従事者団体は漁業者に漁業設備の貸出をすることで漁業経営の安定化を図るための支援を実施する。	近年漁業従事者の高齢化が進むとともに、過疎化も進んでいることから、島内外から次世代の担い手を積極的に育成することが極めて重要である。また、船舶等の老朽化に伴う資機材の更新に大きな負担があるため、新たな雇用の場を求めて島外に人口流出する可能性があり、現状を打開するため、与那国町の漁業従事者団体に補助を行い、漁業者に漁業設備の貸出をすることで漁業経営の安定化を図る。

事業の内容	事業内容	漁船貸出、エンジン搭載、装備品導入実施
	目的	担い手の確保及び既存就業者の支援
事業費内訳	H29年度分	中古船貸出 1名 装備品導入 3名 エンジン導入 2名
	総事業費	51,077,816
	交付対象事業費	37,387,080
	交付金額	29,909,000
	市町村費	7,478,080
	対象外経費	13,690,736
	単費支援分(10%)	4,673,385

事業スキーム



事業の成果
漁業者増加による人口減少の抑制効果、国境警備を含む漁業の活性化・水産振興、及び生産性が高く経営が安定した漁業の成立による与那国町産業全体への波及効果与那国町漁業協同組合員数を現在の32人から、10年後に40人にするを目標とする。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	46,865	37,387	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				29,909			7,478

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	離島漁業再生支援交付金事業			作成者名		小島 重喜			
課名	産業振興課	課長名	小島 重喜	予算科目	款	番号	農林水産費	6	
施策名	いきいきと働けるまち				項	番号	水産業費	3	
事項名	水産業の振興				目	番号	水産振興費	2	
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)					
	漁業の基盤となる漁場の保全や利用に関する集落での話し合いを通じて集落機能を再編し、漁場の合理的な利用や新技術・漁法の導入等取り組める環境を整えるとともに漁場環境の保全活動を持続的に実施する必要がある。			漁場の保全及び合理的利用・新漁法など含め、集落活動促進計画に基づいた事業の達成。					
事業の実施内容	(浮魚礁製作設置作業)								
	NO 取組内容								
	1 担当者の報酬								
	2 交付事務委託料								
	3 話し合い・備品経費								
	4 浮魚礁の設置								
5 流通体制の改善									
6 高付加価値化(商品開発)	(体験漁業)								
7 体験漁業									
8 お魚フェア									
9 新規養殖業の開拓									
(お魚フェア)									
(お魚フェア)									
事業の成果	与那国町離島漁業集落活動促進計画に基づき、漁場の生産力の向上に関する事項及び集落の創意工夫を生かした取組ができた。								
	予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
国庫支出金				県支出金	地方債	その他	一般財源		
	4,352	4,352	2,176	1,088				1,088	

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	与那国町地域福祉計画策定			作成者名		与那覇ひとみ	
課名	長寿福祉課	課長名	南風原 弘明	予算科目	款	番号	民生費 3
施策名	癒しと安心のまち		項		番号	社会福祉費 1	
事項名	地域福祉の充実		目		番号	社会福祉総務費 1	
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	対象:全住民			住み慣れた地域社会の中で、家族、近隣の人々、知人、友人等との身近な方々との支えあいや助け合いなどの「つながり」を保ちながら、自分の持っている考えやアイデア、技術などを活かし、誰もが自分らしく、誇りをもって、安心して暮らし続けることができるような地域社会をつくっていく。			
事業の実施内容	<p>○ 委託料 (5,184千円)</p> <p>● 与那国町における基本理念と基本目標</p> <p>【 基本理念 】 共に助け合い 安心して 自分らしく 住み続けられる 「まるんな」でつくる 島の暮らし</p> <p>基本目標1 島にある人材・社会資源を活用して住民の手で福祉をつくる</p> <p>基本目標2 情報提供と相談体制の仕組みづくり</p> <p>基本目標3 安心・安全に暮らせる福祉サービス環境づくり</p> <p>平成30年9月より策定委員会を立ち上げ、地域福祉計画策定が開始しました。平成31年(令和元年)には、社会福祉協議会も地域福祉活動計画を策定する動きもあったため、ワークショップを開催し、福祉という漠然とした課題に、どう向き合っていけば良いかなど、住民と考える良い機会となりました。ただ、ただ課題が多い地域福祉ですが、以上の基本目標に沿い、基本理念である共に助け合い 安心して 自分らしく 住み続けられる「まるんな」でつくる島の暮らし を目標にしていきます。</p>						
	事業の成果	地域福祉はすぐには成果が見えにくい部分が多くあります。地域福祉を推進していくために、庁舎内の連携も必要となります。そこで、福祉と教育は切り離せないことから、教育委員会と連携し、「ライフセーフティネット事業」を立ち上げ、連携を図ることとしました。					
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	5,184	5,184				3,000	2,184

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	食生活改善事業			作成者名		原聖子		
課名	長寿福祉課	課長名	南風原 弘明	予算科目	款	番号	衛生費	4
施策名	癒しと安心のまち				項	番号	保健衛生費	1
事項名	地域医療・社会福祉の充実				目	番号	予防費	2
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	全町民			食生活改善推進員による活動を通じて地域住民の健康づくりの推進に努める。				
事業の実施内容	<p>【 与那国町食生活改善推進員連絡協議会 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和元年度の活動計画の話し合い ・ 与那国町食育推進会議への参加 <p>【 おやこ料理教室 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 幼稚園児を対象に料理教室を実施 参加者：子ども5名 保護者：4名 <p>【 福祉と健康づくりの集い 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「伝えたい島々の味」第2弾 冊子コピーの配布 ・ さわって当てよう「なんだろうBOX」 ・ ブース参加者数 40名 <p>【 3市町食生活改善推進協議会 県外視察及び交流会 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 健康づくりボランティア養成・活動支援強化事業にかかる視察(滋賀県)(12月2～4日) ・ 健康づくりボランティア交流会への参加(2月20日) <p>【 15の春食育教室 】新規</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中学3年生を対象とした食育教室を実施 参加者:生徒11名、保護者8名、教員5名 							
事業の成果	<p>前年度の食育推進会議の際に学校関係機関と連携した事業の提案を行っており、新規事業として実施できた。今後も継続していく。 例年実施している「福祉と健康づくりの集い」「おやこの料理教室」も実施できた。</p>							
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	1,883	1,437		70			1,367	

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	食育推進事業			作成者名		原聖子		
課名	長寿福祉課	課長名	南風原 弘明	予算科目	款	番号	衛生費	4
施策名	癒しと安心のまち				項	番号	保健衛生費	1
事項名	地域医療・社会福祉の充実				目	番号	予防費	2
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	全町民			身体活動と食事のバランス、食品の安心安全の確保・共食の推進・食文化・地産地消の推進で、町民ひとりひとりが美味しく、楽しい食生活を送りながら健康長寿を目指す。				
事業の実施内容	<p>【 与那国町食育推進計画の推進 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成30年 3月 与那国町食育推進計画の策定 平成30年4月から推進に取り組んでいる。令和元年度食育推進会議では関係機関・団体の委員が集まり進捗状況の確認を行い、また、連携事業の事例発表を行った。 <p>【 プールシはい ハイの日事業 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農家と子どもたちが交流し、普段から口にしている野菜・お米等がどのように育てられているかを知り、美味しさを味わうことで農家への感謝の気持ちを育み、食体験を通して家庭での地産地消・食育の推進を図る。 <p>7月 : パインの収穫体験・家庭へ配布 10月 : おにぎり会(保育所2ヶ所) 11月 : おにぎり会(幼稚園3園) 2月 : 野菜配布</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>							
事業の成果	JA野菜部会・JA水稻部会・農家さんと子どもたちがふれあい、話を聞くことでどのように育てられているのか興味を持ち、各家庭でお手伝いをしながら、家庭で共食してもらえようアンケートの配布。 保護者対象アンケートの結果、「普段より子どもたちが野菜・お米等に興味を持ち、美味しく食べられた。」「大変良い事業だと思う、継続してほしい」との声が多い。 「与那国町食育推進計画」は計画期間平成30年度(2018年)～平成34年度(2022年)							
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
		473	242	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名		予防接種事業		作成者名		前浜盛 美也		
課名	長寿福祉課		課長名	南風原 弘明		予算科目	衛生費	4
施策名	癒しと安心のまち					項	保健衛生費	1
事項名	地域医療・社会福祉の充実					目	予防費	2
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	定期予防接種対象者			伝染のおそれのある疾病の発生及び蔓延を予防する。 予防接種を実施し公衆衛生の向上。				
事業の実施内容	○ 各種予防接種(延べ接種者数)							
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小児用肺炎球菌 …… 62名 ・ ヒブワクチン …… 56名 ・ MR …… 39名 ・ 四種混合 …… 65名 ・ BCG …… 19名 ・ DT …… 15名 ・ 日本脳炎 …… 62名 ・ 水痘 …… 33名 ・ B型肝炎 …… 47名 ・ 高齢者インフルエンザ …… 174名 ・ 高齢者肺炎球菌 …… 40名 ・ 子宮頸がんワクチン …… 0名 							
事業の成果	伝染病の予防や病気から身を守るという観点から、個別通知・電話での勧奨を加え接種向上に努めた。							
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
	4,681	3,633	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
							3,633	



令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	ライフセーフティネット事業(福祉)			作成者名	与那覇ひとみ		
課名	長寿福祉課	課長名	南風原 弘明	予算科目	款	番号	民生費 3
施策名	癒しと安心のまち				項	番号	社会福祉費 1
事項名	地域福祉の充実				目	番号	社会福祉総務費 1
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	与那国町の住民 (1)子ども・子育てに関すること (2)高齢者に関すること (3)障害者に関すること (4)地域住民の健康福祉に関すること			日常生活での住民の要望に対して、関係する行政機関が協働して資源を提供することにより、住民が連携、繋がりを持ち、自立自助の意識を向上させる。また問題・課題に日頃から向き合うことで、地域課題の解決に対して自分事として取り組める地域づくりを推進する。			
事業内容	○ 負担金補助及び交付金 (44千円) 教育委員会と長寿福祉課でライフセーフティネット事業を立ち上げ、地域福祉を推進していくため、実施しました。						
	①子育て支援講座「ペアレント・プログラム(支援者向け)」 ・令和元年6月～8月開催 全6回の連続講座 ・ほめるコツを学び、楽しく子育てをする自信をつけることを目的とした子育て支援プログラム ・令和2年度以降、保護者向けに開催していくにあたり、まずは支援者がプログラムの内容について理解するため、支援者向けのプログラムを開催した。 ・参加者:17名(保育士、幼小中学校教諭、与那国町職員)						
実施内容	②「プロが魅せる!切り方・盛り方教室～いつものごはんがごちそうになる～」 ・令和2年2月開催 ・刺身調理の見学や飾り切り、盛り付けの方法を学ぶことで、「目で見て食を楽しむ」ことを体験 ・様々な年代の住民同士が調理と会食の時間を共に過ごすことで、交流を深められた ・参加者:20名						
							
事業の成果	今年度初めての事業でしたが、受講した住民の皆さんには充実して頂けたと思います。今回は教育委員会との連携で行っており、講師等の調整も沖縄本島からではなく、石垣からの調整で行えたこともあり、長寿福祉課での予算が残る結果となったが、次年度の要望も住民から頂くこともでき、今後の予算の在り方も考える良い機会となりました。						
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	464	44					44

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	健康づくり推進事業			作成者名		前浜盛 美也	
課名	長寿福祉課	課長名	南風原 弘明	予算科目	款	番号	衛生費 4
施策名	癒しと安心のまち				項	番号	保健衛生費 1
事項名	地域医療・社会福祉の充実				目	番号	予防費 2
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	全町民			「どうなん健康づくり21」第2次に基づき、関係機関・団体等と地域住民が一体となり、総合的な健康づくり・意識向上の推進に努める。			
事業の実施内容	<p>【 どうなん健康づくり21推進会議 】</p> <p>2018年7月、健康増進法の一部改正をする法律が成立し、多くの人々が利用する全ての施設において、2019年7月より病院や学校、行政機関の庁舎等原則屋内禁煙となった。さらに2020年4月より飲食店や事業所等なども禁煙となる。</p> <p>与那国町でも、各飲食業、ホテル、旅館等へ禁煙についてのチラシ等の配布を行った。どうなん健康づくり21推進会議にて、屋内禁煙等について各団体の取組について発表してもらった。</p> <p>役場においても、令和2年1月より敷地内禁煙となった。</p> <p>【 チャレンジデー 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 笹川スポーツ財団が主催、実施しているチャレンジデーへの参加 <p>≪ 毎年5月の最終水曜日に人口規模がほぼ同じ自治体が身体活動・運動を実施(午前0時から午後9時までの間の15分間以上)し、住民の参加率(%)を競うスポーツイベント≫</p> <p style="padding-left: 20px;">与那国町も28年度から参加し、今年度4回目の参加</p> <p style="padding-left: 20px;">対戦相手 : 青森県 田子町</p> <p style="padding-left: 20px;">参加率結果 : 65.1%(1,117人参加)</p> <p style="padding-left: 20px;">※ 田子町はニンニクの生産が盛んで「ニンニクの町」として有名である。</p> <p style="padding-left: 20px;">※ 特産品の交換を行い交流を図った。</p> <p style="padding-left: 40px;">田子町 : ニンニクを使用したお菓子</p> <p style="padding-left: 40px;">与那国町 : 黒糖</p>						
事業の成果	<p>健康増進法の一部改正により原則屋内禁煙の為、推進会議では関係機関・団体の委員が集まり取り組み報告を行った。</p> <p>毎年5月の最終水曜日に実施しているチャレンジデーにおいて、4回目の参加となり町民は意識してきており参加者数も増えてきているが、1日だけの運動で終わってしまい、毎年のことであるが、毎日の運動へはつながっていない。</p>						
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他
	1,371	1,159					1,159

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名		結核検診事業		作成者名		前浜盛 美也		
課名	長寿福祉課	課長名	南風原 弘明	予算科目	款	番号	衛生費	4
施策名	癒しと安心のまち		項		番号	保健衛生費	1	
事項名	地域医療・社会福祉の充実		目		番号	予防費	2	
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	全町民			基本健診(がん検診)と同時受診で、早期発見・早期治療につなげる。				
事業の実施内容	<p>【 結核・肺がん検診 】</p> <ul style="list-style-type: none"> 受診者数 : 334名 <p>早期発見・早期治療へつなげるため、基本健診と同時受診で行うことで、受診率向上を目指し、検診への関心を高め次年度への検診へつなげる。</p>							
								
事業の成果	結核の発生及び蔓延を予防するため、予防への関心・早期発見・早期治療へつなげるため、基本健診と実施することで受診率の向上が図られた。							
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	462	416					416	

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	健康増進対策事業			作成者名		前浜盛 美也		
課名	長寿福祉課	課長名	南風原 弘明	予算科目	款	番号	衛生費	4
施策名	癒しと安心のまち				項	番号	保健衛生費	1
事項名	地域医療・社会福祉の充実				目	番号	予防費	2
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	全町民			健康相談・健康診査・訪問指導等の事業を実施し、健康づくりと生活習慣予防、早期発見等で町民の健康保持。				
事業の実施内容	<p>【 集団健康教育 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 福祉と健康づくりの集い 福祉課主催 : 立川らく朝さんによる健康落語(9:00~10:30) 「笑って健康 笑って長生き」をテーマに落語開催 参加者数 : 55名 教育委員会 : 体力測定(11:00~14:00) 体力測定で血圧測定 55名 <p>【 健康相談 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 住民健診会場での保健指導・・・ 162名 (再掲 40~64歳 : 92人) 保健師 2名 栄養士 1名 で担当 <p>【 健康診査 】 (県補助金対象 *一部)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国 保 : 233名 ・ 後 期 : 67名 ・ 生 保 : 7名 ・ 社保市共済 : 66名 ・ 肝炎ウイルス検査 : 52名 <p>※ 令和元年度より前立腺がん検査を全額自己負担にて希望者のみ実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 受診者数 : 26名 							
	事業の成果	健康管理に関する正しい知識の普及・町民の健康保持増進・生活習慣病予防・早期発見・早期治療への普及・啓発効果。						
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					一般財源
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他		
	1,495	865		147			718	

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名		がん検診事業		作成者名		前浜盛 美也		
課名	長寿福祉課	課長名	南風原 弘明	予算科目	款	番号	衛生費	4
施策名	癒しと安心のまち		項		番号	保健衛生費	1	
事項名	地域医療・社会福祉の充実		目		番号	予防費	2	
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	全町民			がんの死亡率は増加傾向にあり、予防に関する知識の普及やがん検診を定期的に行い早期発見を通じて、がんによる死亡率を減少させ早期治療につなげる。				
事業の実施内容	<p>【 胃がん検診 】</p> <ul style="list-style-type: none"> 受診者数 : 77名 要精検者数 : 4名 要観察者数 : 40名 <p>【 大腸がん検診 】</p> <ul style="list-style-type: none"> 受診者数 : 187名 要精検者数 : 13名 要指導者数 : 5名 <p>【 結核・肺がん検診 】</p> <ul style="list-style-type: none"> 受診者数 : 334名 要精検者数 : 0名 要観察者数 : 52名 <p>【 子宮頸がん検診 】</p> <ul style="list-style-type: none"> 受診者数 : 137名 要精密検査者数 : 6名 経過観察者数 : 0名 <p>【 乳がん検診 】</p> <ul style="list-style-type: none"> 受診者数 : 155名 要精密検査対象者数 : 8名 経過観察者数 : 5名 							
								
	<p>講演会 「女性の健康と乳がんについて」 講師に那覇西クリニック乳腺外科 医学博士 玉城研太郎先生を招いて講演会の開催 参加者 : 18名(女:14名、男:4名) 内訳 40歳未満 : 6名 41歳～64歳 : 10名 65歳以上 : 2名</p>							
	<p>事業の成果 がん検診実施で、予防への関心を高め、早期発見・早期治療に繋がれることの周知、大腸がん・肺がん検診は基本健康診査と実施、婦人科健診では子宮頸がん検診・乳がん検診と同時検診をすることで受診率向上を図った。</p>							
	予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
4,182		3,549	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
							3,549	

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	診療所事業			作成者名		南風原 弘明																																		
課名	長寿福祉課	課長名	南風原 弘明	予算科目	款	番号	衛生費	4																																
施策名	癒しと安心のまち				項	番号	保健衛生費	1																																
事項名	広域的な医療体制の維持				目	番号	保健衛生総務費	1																																
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)																																				
	医師の安定的な確保を図るため、与那国町診療所の管理運営を指定管理させ、町民が健康を保持するために必要な医療を提供する。				社団法人地域医療振興協会に与那国町診療所を指定管理させ、町民が健康を保持するために必要な医療を提供する。																																			
事業の実施内容	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">診療所事業等指定管理運営交付金</td> <td style="text-align: right;">30,000 千円</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>診療所医師住宅費負担金</td> <td style="text-align: right;">840 千円</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>診療所等設備整備費補助事業</td> <td style="text-align: right;">1,961 千円</td> <td colspan="2" style="text-align: right;">(補助金 1,715 千円)</td> </tr> <tr> <td>医用画像診断(カルナコア)</td> <td style="text-align: right;">378 千円</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>修繕費(クーラー)</td> <td style="text-align: right;">131 千円</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>トイレ等改修工事</td> <td style="text-align: right;">5,796 千円</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>* 令和2年度へ事故繰越</td> <td style="text-align: right;">(12,974 千円)</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>診療所医療備品整備交付金(ふるさと納税)で整備した機器(手術医療器具、電子カルテ、シリンジポンプ等)</td> <td style="text-align: right;">4,417 千円</td> <td colspan="2"></td> </tr> </table>								診療所事業等指定管理運営交付金	30,000 千円			診療所医師住宅費負担金	840 千円			診療所等設備整備費補助事業	1,961 千円	(補助金 1,715 千円)		医用画像診断(カルナコア)	378 千円			修繕費(クーラー)	131 千円			トイレ等改修工事	5,796 千円			* 令和2年度へ事故繰越	(12,974 千円)			診療所医療備品整備交付金(ふるさと納税)で整備した機器(手術医療器具、電子カルテ、シリンジポンプ等)	4,417 千円		
診療所事業等指定管理運営交付金	30,000 千円																																							
診療所医師住宅費負担金	840 千円																																							
診療所等設備整備費補助事業	1,961 千円	(補助金 1,715 千円)																																						
医用画像診断(カルナコア)	378 千円																																							
修繕費(クーラー)	131 千円																																							
トイレ等改修工事	5,796 千円																																							
* 令和2年度へ事故繰越	(12,974 千円)																																							
診療所医療備品整備交付金(ふるさと納税)で整備した機器(手術医療器具、電子カルテ、シリンジポンプ等)	4,417 千円																																							
事業の成果	<p>診療について、平日の午前中と月・木曜日の午後を外来診療日と設定し、月・木曜日以外の午後は、往診、予防接種、健診等に充てる医療体制である。また、診療を充実させるため、耳鼻科、眼科、皮膚科、産婦人科の専門診療(月1回)を継続実施している。R元年度の一般外来受診者数は7,028人。 ふるさと1億円寄付金を活用して医療器具等の整備を行った。尚、トイレ改修工事が事故繰越となる。</p>																																							
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																					
		59,720	43,523	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																																
				1,715		10,214	31,594																																	

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	離島患者等通院支援助成金			作成者名		南風原 弘明																	
課名	長寿福祉課	課長名	南風原 弘明	予算科目	款	番号	衛生費	4															
施策名	癒しと安心のまち				項	番号	保健衛生費	1															
事項名	広域的な医療体制の維持				目	番号	保健衛生総務費	1															
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)																			
	指定難病、特定疾患、小児慢性特定疾患、悪性新生物疾患(がん)、子宮頸がん予防接種後副反応、特定不妊治療のため、島外に通院治療している者			難病患者等の通院治療に係る渡航費の一部を助成することにより経済的負担を軽減し、良質かつ適切な医療を受ける機会を確保する。																			
事業の実施内容	<p style="text-align: center;">■沖縄県離島患者等通院支援事業を活用して実施</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">がん患者</td> <td style="width: 15%;">のべ人数</td> <td style="width: 15%;">160名</td> <td style="width: 15%;">うち付添人</td> <td style="width: 15%;">40名</td> </tr> <tr> <td>小児慢性特定疾患</td> <td>のべ人数</td> <td>6名</td> <td>うち付添人</td> <td>2名</td> </tr> <tr> <td>指定難病</td> <td>のべ人数</td> <td>8名</td> <td>うち付添人</td> <td>0名</td> </tr> </table> <p>* 指定難病とは: 国が「難病の患者に対する医療等にかんする法律」に定められる基準に基づいて医療費助成制度の対象としている難病(パーキンソン病、ALS、突発性拡張型心筋症等、現在333の病名が指定されている。)</p> <p>* 前年度と比較すると、がん患者(79→120)34. 2%の増 小児慢性特定疾患(5→4)25%の減 指定難病(21→8)162. 5%減</p>								がん患者	のべ人数	160名	うち付添人	40名	小児慢性特定疾患	のべ人数	6名	うち付添人	2名	指定難病	のべ人数	8名	うち付添人	0名
がん患者	のべ人数	160名	うち付添人	40名																			
小児慢性特定疾患	のべ人数	6名	うち付添人	2名																			
指定難病	のべ人数	8名	うち付添人	0名																			
事業の成果	難病患者等の島外の医療施設への通院に要する経済的負担を軽減し、適切な医療を受けることができた。																						
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源															
	4,400	4,199		2,076			2,123																

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	与那国町すこやか子育て支援事業			作成者名		南風原 弘明		
課名	長寿福祉課	課長名	南風原 弘明	予算科目	款	番号	総務費	2
施策名	癒しと安心のまち				項	番号	沖縄振興特別推進交付金	6
事項名	子育て支援事業				目	番号	福祉増進費	6
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	対象:与那国町立小学校に通う児童、与那国町立幼稚園に通う園児			子どもにとって安心・安全な居場所を設け、適切な遊び及び生活の場を提供し、共働き家庭等の子育てを支援する。				
事業の実施内容	<p>■沖縄振興特別推進市町村交付金による事業として実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 賃金(4,394千円) 学童賃金職員2名～3名の賃金のみ、沖縄振興特別推進市町村交付金で賄っている。 ○ 需用費 消耗品(58千円)、燃料費(44千円)、賄材料費(517千円) ○ 役員費 通信運搬費(16千円)、保険料(17千円) ○ 使用料及び賃借料 会場等借上料(450千円) ○ 備品購入費 送迎車購入費(3,587千円) <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div>							
事業の成果	<p>学童・幼稚園午後の一時預かりを運営することにより、共働きの家庭における負担を軽減し、子ども達の確立された居場所となっている。 幼児送迎車購入により、保護者より要望の多かった送迎が行われて、保護者の負担軽減が出来た。</p>							
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
	9,527	9,083	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	5,567

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	少子高齢者医療支援事業			作成者名		南風原 弘明																																																																	
課名	長寿福祉課	課長名	南風原 弘明	予算科目	款	番号	総務費	2																																																															
施策名	癒しと安心のまち				項	番号	沖縄振興特別推進交付金	6																																																															
事項名	子育て支援の充実				目	番号	医療確保費	7																																																															
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)																																																																			
	妊産婦健診及び出産等渡航費助成			妊婦の健診から出産までの渡航費を助成することにより経済的負担の軽減を図り、妊婦が安心して出産を迎えられることを目的とする。																																																																			
事業の実施内容	<p style="text-align: center;">■沖縄県離島患者等通院支援事業を活用して実施</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">総事業費</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">1,074千円</td> <td style="width: 10%;"></td> </tr> <tr> <td>交付金対象事業分</td> <td style="text-align: right;">975千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>交付金充当額</td> <td style="text-align: right;">780千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>市町村負担金</td> <td style="text-align: right;">195千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>交付対象外経費</td> <td style="text-align: right;">99千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="8"> </td> </tr> <tr> <td>航空運賃助成</td> <td style="text-align: center;">18名</td> <td style="text-align: center;">金額</td> <td style="text-align: right;">767千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>宿泊費助成</td> <td style="text-align: center;">2名</td> <td style="text-align: center;">金額</td> <td style="text-align: right;">307千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>							総事業費	1,074千円							交付金対象事業分	975千円							交付金充当額	780千円							市町村負担金	195千円							交付対象外経費	99千円															航空運賃助成	18名	金額	767千円					宿泊費助成	2名	金額	307千円				
総事業費	1,074千円																																																																						
交付金対象事業分	975千円																																																																						
交付金充当額	780千円																																																																						
市町村負担金	195千円																																																																						
交付対象外経費	99千円																																																																						
航空運賃助成	18名	金額	767千円																																																																				
宿泊費助成	2名	金額	307千円																																																																				
事業の成果	妊産婦健診及び出産期において、島外医療機関を利用せざるを得ない妊産婦の心身健康の保持、出産にかかる経済的不安を解消し、安心して出産できる環境をつくることことができる。																																																																						
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																																																															
	1,074	1,074		780			294																																																																

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	子育てサロン事業			作成者名		与那覇ひとみ	
課名	長寿福祉課	課長名	南風原 弘明	予算科目	款	番号	民生費 3
施策名	癒しと安心のまち				項	番号	児童福祉費 2
事項名	子育て支援の充実				目	番号	児童福祉総務費 1
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	対象:子育てをしている保護者とその児			子育てをしている保護者が、同じような子育ての悩みを相談できる保護者どうしの交流、そして児の遊びの場作りを支援する。			
事業の実施内容	○ 子育てサロン						
				【予算額】		【決算額】	
	・需用費、使用料及び賃借料			643		194	
	平成31年4月～令和2年3月			9:30～11:30		85回	
事業の成果	サロンの開催は保護者同士が自主的に開催しており、使用料の支払いを行政が行っている。参加人数に応じて開催数の増減はあるものの、保護者や子どもの居場所の提供となっている。						
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	643	194					194

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	乳幼児医療助成事業			作成者名		与那覇ひとみ		
課名	長寿福祉課	課長名	南風原 弘明	予算科目	款	番号	衛生費	4
施策名	癒しと安心のまち				項	番号	保健衛生費	1
事項名	子育て支援の充実				目	番号	予防費	2
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	対象:0歳～中学校卒業までの児			子どもの誰もが必要な医療を適切に受けることができ、心身ともに健康な生活を送ることができる環境づくりを実施していく。				
事業の実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 需用費 (168千円) こども医療費受給者証印刷代 ○ 使用料及び賃借料 (47千円) 国保連合会事務手数料、保健医療機関等事務手数料 ○ 扶助費 (3,697千円) 就学前から中学終了までの通院、入院の医療費児童償還分 <ul style="list-style-type: none"> ・就学前(通院) 436千円 ・就学前(入院) 160千円 ・小学校修了(通院) 246千円 ・小学校修了(入院) 95千円 ・中学校修了(通院) 125千円 ○ 負担金、補助金及び交付金 (1,870千円) 							
事業の成果	与那国町では親子健康手帳は保健師が対面で交付を行い、妊娠期における指導や相談を実施している。親子健康手帳交付の適齢周期は、満11週以内とされており、当町の適齢周期での交付率は93%となっています。交付時の面談では、検診費の補助があることを含め、適齢の周期での検診の干渉を促しており、当町においてはほぼ、適齢期での検診を実施することができている。							
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					一般財源
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他		
	4,928	3,147		978			2,169	

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	妊産婦検診事業			作成者名		与那覇ひとみ		
課名	長寿福祉課	課長名	南風原 弘明	予算 科目	款	番号	衛生費	4
施策名	癒しと安心のまち				項	番号	保健衛生費	1
事項名	子育て支援の充実				目	番号	予防費	2
事業 の 目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	対象:妊産婦			妊娠期の検診を適正周期で検診を受けることができるようにする。				
事業 の 実 施 内 容	<p>○ 妊産婦検診事業 妊婦検診受診券は、親子健康手帳とセットで交付されています。</p> <p>【親子健康手帳交付内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 満11週以内(第3月以内) 13件 ● 満12週以内(第4月～第5月) 0件 ● 満20週～27週(第6月～第7月) 0件 ● 満28週～分娩まで(第8月～分娩) 1件 ● 分娩後 0件 ● 不詳 0件 							
事業 の 成果	妊婦検診の受診券は、親子健康手帳とセットになっているため、適齢期での交付と受診に繋がっている。親子健康手帳交付の適齢周期は、満11週以内とされており、当町の適齢周期での交付率は93%となっています。交付時の面談では、検診費の補助があることを含め、適齢の周期での検診の干渉を促しており、当町においてはほぼ、適齢期での検診を実施することができている。							
予算 執行 状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	2,000	1,104					1,104	

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	老人クラブ助成事業			作成者名		砂川 久美	
課名	長寿福祉課	課長名	南風原 弘明	予算科目	款	番号	民生費 3
施策名	癒しと安心のまち		項		番号	社会福祉費 1	
事項名	高齢者福祉の充実		目		番号	老人福祉費 2	
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	与那国町老人クラブ連合会 八重山地区老人クラブ連合会			助成を行うことにより、高齢者の知識経験を活かし、生きがいと健康づくりのため、多様な社会活動を行い、老後の生活を豊かなものとするとともに、明るい長寿社会づくりを目的とする。			
事業の実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・八重山地区老人クラブ連合会 ￥132,000 ・町老人クラブ連合会補助金 ￥0 						
	事業の成果						
八重山地区老人クラブ連合会における諸活動/ゲートボール(八重山地区ゲートボール大会)・舞踊の練習に生き生き100歳体操等による高齢者や他団体との交流が深められ健康増進に繋がっている。							
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	532	132	0	0	0	0	132

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	老人保護措置事業			作成者名		砂川 久美		
課名	長寿福祉課	課長名	南風原 弘明	予算科目	款	番号	民生費	3
施策名	癒しと安心のまち				項	番号	社会福祉費	1
事項名	高齢者福祉の充実				目	番号	老人福祉費	2
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	65歳以上の者であって、環境上の経済的な理由により居宅において養護を受けることが困難な者を市町村が措置する。			施設での適切な生活管理のもと、安心した入所生活を図る。				
事業の実施内容	・老人保護措置事業 ¥2,664,087							
事業の成果	現在、沖縄借生園で1名措置							
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	4,061	2,664	0	0	0	0	2,664	

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	敬老会			作成者名		砂川 久美	
課名	長寿福祉課	課長名	南風原 弘明	予算科目	款	番号	民生費 3
施策名	癒しと安心のまち				項	番号	社会福祉費 1
事項名	高齢者福祉の充実				目	番号	老人福祉費 2
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	敬老の日に本町において、住民基本台帳に記載され引き続き1年以上移住しており、同日において満70歳以上の高齢者を対象としている。			敬老と長寿を祝福し、あわせてその家族の平和と福祉の向上を図ることを目的とする。			
事業の実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・与那国町敬老祝賀会費 ￥ 636, 328 ・扶助費 ￥ 1, 763, 000 <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">  </div>						
事業の成果	70歳～79歳以上 138名 80歳以上 107名						
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	3,589	2,399	0	0	0	0	2,399

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	月桃の里施設入所促進対策支援事業			作成者名		仲里 美明		
課名	長寿福祉課	課長名	南風原 弘明	予算科目	款	番号	民生費	3
施策名	癒しと安心のまち				項	番号	社会福祉費	1
事項名	高齢者福祉事業				目	番号	社会福祉総務費	1
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	特別養護老人ホーム月桃の里に入所し、かつ住民基本台帳に登録された者で、①介護保険法に基づき介護保険施設に入所している者(短期入所者は除く) ②生活保護の受給を受けていない者。③住所地特例でない者。			月桃の里が継続して運営できる施策に充当する旨のふるさと納税により、特別養護老人ホーム月桃の里入所促進対策費を助成をする。				
事業の実施内容	<p>1ヶ月あたり、20,000円を助成する。 ただし、1ヶ月当たりの個人負担施設利用料が20,000円を下回るときは助成しない。</p> <p>延べ人数 44人 * 1ヶ月助成額 20,000円 = 880,000円 (実人数 5人)</p>							
事業の成果	平成30年度から開始の事業である。町出身者が生まれ育った地元で過ごしたいという思いや、家族の経済的負担の減にもつながった。							
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	2,400	880				880		

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	家庭学習支援モデル事業			作成者名		川越 義希										
課名	教育委員会教育課	課長名	磯部 大輔	予算科目	款	番号	総務費	2								
施策名	癒しと安心のまち				項	番号	沖縄振興特別推進交付金	6								
事項名	義務教育の充実				目	番号	教育振興費	4								
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)												
	町内の小学4年生～中学3年生			当町の児童生徒へ学力に応じたきめ細やかな指導を充実させ、学習意欲の向上、基礎学力の定着及び学習習慣の確立を図り、確かな学力の向上に繋げる。												
事業の実施内容	<p>1. 事業概要 町内の小中学生の学力を向上させるため、学習習慣の確立補助を目的とした町営の学習塾を運営し、地理的・経済的要因等に左右されない教育環境の整備、都市部と同程度の教育環境の整備、都市部と同程度の教育環境の実現を図る。</p> <p>2. 授業形態</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一人一台タブレットを使用し、講師の直接指導による授業。 ・通信つきタブレットは年間を通してリースのため、家庭においての学習も可能。 ・キャリア教育支援。(金銭教育等) <p>3. 対象学年及び教科</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin: 10px 0;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">対象学年</th> <th>教科</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学4・5・6年生</td> <td>算数、国語</td> </tr> <tr> <td>中学1・2年生</td> <td>数学、英語</td> </tr> <tr> <td>中学3年生</td> <td>数学、英語、国語、理科、社会、受験対策</td> </tr> </tbody> </table> <p>4. 授業風景</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>								対象学年	教科	小学4・5・6年生	算数、国語	中学1・2年生	数学、英語	中学3年生	数学、英語、国語、理科、社会、受験対策
対象学年	教科															
小学4・5・6年生	算数、国語															
中学1・2年生	数学、英語															
中学3年生	数学、英語、国語、理科、社会、受験対策															
事業の成果	令和元年度は、当町児童生徒のほぼ半数が受講(小学生:45.8%、中学生:43.6%)し、学びの場を提供するとともに、児童生徒の学習習慣の確立に貢献している。															
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					一般財源								
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他										
	19,438	18,628		14,902			3,726									

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	教育諸活動助成事業			作成者名	杉本 正枝		
課名	教育委員会総務課	課長名	村本 浩利	予算科目	款番号	総務費	2
施策名	癒しと安心のまち				項番号	沖縄特別振興交付金	6
事項名	義務教育の充実				目番号	教育振興費	3
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	町内の児童生徒の各種大会派遣費(航空運賃、宿泊費等)を学校長を通して助成する。			町内の児童生徒の各週大会派遣費(航空運賃等)を支援することにより、与那国町に住む子供達が持つ多様な能力・才能を発揮する機会を提供し、本町の未来を拓く子供達の能力を図る。			
事業の実施内容	派遣数、補助金額等						
	学校名	派遣数	派遣先(件数)			補充金額(円)	
	与那国小学校	72 人	石垣市(4) 沖縄市(1)			5 件	1,211,540
	久部良小学校	23 人	石垣市(1)			1 件	250,270
	比川小学校	13 人	石垣市(1)			1 件	175,670
	小学校計	108 人	石垣市(6) 沖縄市(1)			7 件	1,637,480
	与那国中学校	162 人	石垣市(15) 宮古島市(1) 沖縄市(4) 那覇市(2) 浦添市(1) 熊本市(1)			24 件	3,048,925
	久部良中学校	93 人	石垣市(14) 宜野湾市(2)			16 件	1,475,990
	中学校計	255 人	石垣市(29) 宮古島市(1) 沖縄市(4) 那覇市(2) 浦添市(1) 宜野湾市(2) 熊本市(1)			40 件	4,524,915
	合計	363 人	石垣市(35) 宮古島市(1) 沖縄市(5) 那覇市(2) 浦添市(1) 宜野湾市(2) 熊本市(1)			47 件	6,162,395
事業の成果	令和元度は前年度に比べ84名の減になっていますが、児童生徒にとっては貴重な経験を得ることができた。台風や学校行事で参加できず、又、新型コロナウイルス感染症による影響で大会自体が中止になったこともあり参加人数が減となる。保護者アンケート調査では、各週大会への派遣を実施することで、児童・生徒の視野が広がり保護者負担の軽減が図られたことがわかった。						
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他
	10,000	6,162		4,930			1,232

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名		地域国際交流事業		作成者名		杉本 夏代		
課名	教育委員会教育課	課長名	磯部 大輔	予算科目	款	番号	総務費	2
施策名	癒しと安心のまち		項		番号	沖縄振興特別推進交付金	6	
事項名	義務教育の充実		目		番号	教育振興費	4	
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	町内在住の小学6年生児童を、姉妹都市である台湾花蓮市のタバロン小学校へ派遣し、ホームステイと交流授業を実施する。また、ICTを活用した派遣前交流と派遣後交流を実施する。			タバロン小学校の同学年児童との交流授業やホームステイ体験を通して異文化に触れることで、異文化への興味・関心とコミュニケーション能力を培う。				
事業の実施内容	<p>■派遣先:台湾 花蓮県花蓮市タバロン地区及び台北市、桃園市</p> <p>■派遣期間:令和元年10月19日(土)から令和元年10月23日(水)</p> <p>■派遣対象者:3小児童17名、引率8名 計25名 (児童内訳:与那国小9名、久部良小5名、比川小3名) (引率内訳:団長1名、担任教諭4名、養護教諭1名、通訳1名、事業担当1名)</p> <p>■ICT交流:令和元年9月10日(火) 14時20分から15時55分まで(与那国小学校にて) (内容) ①各小学校長あいさつ ②タバロン小学校教頭と担任教諭紹介 ③与那国町児童自己紹介 ④タバロン小児童自己紹介,ダンス披露 ⑤タバロン小学校案内</p> <p>令和2年3月3日(火) 14時から15時50分まで(各学校を拠点に) (内容) ①「バーチャル与那国ホームステイ」をテーマに日本の生活、学校生活、観光スポット、芸能文化、自身の家族についてを紹介(台湾との比較盛り込む) ②タバロン児童より卒業祝いの歌の披露</p>							
	内容	<p>■派遣時研修内容</p> <p>①2泊3日のホームステイ</p> <p>②歓迎会</p> <p>③両校で市場散策、買い出し、調理</p> <p>④各伝統衣装着衣、舞踊体験</p> <p>⑤キックベース</p> <p>⑥伝統工芸体験</p>						
事業の成果	<p>・9月事前交流・10月派遣交流・3月事後交流の半年間の継続した交流を実施することができた。</p> <p>・保護者向けアンケートは興味関心の高まり 肯定94%。また、教員向けアンケートは実施要項4つのねらい達成 肯定100%となっている。児童からは「中国語をもっと覚えたい」「英語を使いながらコミュニケーションがとれた」「言葉が通じなくても思いは通じる」などの感想が聞かれた。本事業の意図する人材育成を図ることができたと考えられる。</p>							
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
	4,690	3,272	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
				2,618			654	

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	与那国町ジュニア海外語学研修派遣事業			作成者名		杉本 夏代		
課名	教育委員会教育課	課長名	磯部 大輔	予算科目	款	番号	総務費	2
施策名	癒しと安心のまち				項	番号	沖縄振興特別推進交付金	6
事項名	義務教育の充実				目	番号	教育振興費	4
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	選抜試験により、選考された町内中学生をアメリカ合衆国へ3週間程度、ホームステイ派遣する。			海外での生活を通して、英語力・コミュニケーション能力の向上を図るとともに国際的な広い視野を持った人材の育成を図る。				
事業の実施内容	<p> ■派遣先:アメリカ合衆国 ワシントン州シアトル近郊 </p> <p> ■派遣期間:令和元年7月25日(木)から令和元年8月16日(金) </p> <p> ■派遣対象者:与那国中学校3年 2名 久部良中学校3年 2名 </p> <p> ■研修内容:①ホームステイ・・ホストファミリーと日常生活を共に過ごす(21泊) ②語学研修・・平日の午前中は英語レッスン(3時間×12日) ③課外活動・・平日午後はボランティア活動や、コミュニティ施設(カレッジ、退役軍人向け施設、庁舎など)の見学 ④終日研修・・日帰り旅行、観光名所巡り ⑤その他・・ウェルカムパーティ、フェアウェルパーティの準備、スポーツ交流など </p> <p> ■研修報告:①出発式・・令和元年7月19日(金) 16時30分から17時まで 町長と教育課長より激励をいただき、生徒より決意のことばを発表。 ②帰国報告会・・令和元年9月4日(水) 16時30分から17時まで 町長、教育長職務代理者、各中学校長より振り返りの言葉をいただく。生徒より感想と今後の目標について発表。 ③各学校での帰国報告会・・与那国中学校は文化祭にて、久部良中学校は吹奏楽部定期演奏会にて報告会を実施。 ④帰国報告書の提出 ⑤目標シートの提出(派遣前、派遣中、派遣後) ⑥ホームステイ中の日記の提出 </p>							
事業の成果	・3週間の派遣の実施、派遣に向けた目標の明確化と意欲向上につながる報告機会を設けることができた。 ・帰国後行ったアンケート調査により、生徒・教員・保護者全員が「本事業が外国に対して興味を深めるきっかけになったか」の問いに対し、肯定的に回答した。また、教員からは授業に取り組む姿勢の変化や検定受検への意欲、留学希望などの進路変化などが実感としてあげられており、本事業の意図する「能力向上」と「人材育成」を図ることができたと考えられる。							
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
	2,800	2,731	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	546

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名		離島教育環境整備事業		作成者名		小原 優		
課名	教育委員会教育課	課長名	磯部 大輔	予算科目	款	番号	総務費	2
施策名	癒しと安心のまち				項	番号	沖縄離島活性化推進事業費	8
事項名	義務教育の充実				目	番号	沖縄離島活性化推進事業費(定住促進)	2
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	小規模学級・複式学級における課題			ICTを活用した遠隔合同授業により、小規模学級・複式学級の課題解消を図る実証実験を行い、与那国町の教育環境の改善を図り、地域の活性化と定住の促進に資する。				
事業の実施内容	1. 事業概要							
	<p>H29年度から実施している小規模学級・複式学級の課題解消を図る実証実験。大型テレビ会議システムを活用し、遠隔地の学校と合同授業を実施し、小規模・複式学級の課題解消を目指す。</p> <p>島内の小中学校、島外の中学校と遠隔合同授業を実施した。</p> <p>小学校： 8回 中学校： 10回（内 2回は島根県海士中学校との合同授業）</p>							
	2. 取組内容							
<ul style="list-style-type: none"> 理科の実験や保体、音楽等多様な授業を実施。 昨年度の課題であった、接続先児童生徒に対し机間指導（児童生徒の席の間を歩きながら行う観察や指導）が難しい点をタブレットを活用し解消。 								
 <p>海士中との合同授業の様子</p>				 <p>タブレットを活用した発表の様子</p>				
 <p>タブレットを活用した机間指導の様子</p>								
事業の成果	<p>遠隔合同授業に参加した児童生徒、教職員を対象にアンケートを実施。児童生徒の86.9%が通常授業と比べ「わかりやすい」、「新しい考えが生まれた」等、遠隔合同授業を効果的と回答した。</p> <p>また、教職員の73.5%が「児童生徒の意欲が高まる」、「自分の意見を表しやすい」、「他者と意見を述べ合いやすい」等効果的と回答した。</p>							
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	17,105	16,770	13,416				3,354	

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	外国語教育強化事業			作成者名		杉本 夏代		
課名	教育委員会教育課	課長名	磯部 大輔	予算科目	款	番号	教育費	10
施策名	癒しと安心のまち				項	番号	教育総務費	1
事項名	義務教育の充実				目	番号	学習対策費	3
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	町内各小中学校にALTを派遣し、児童生徒の英語授業にて、担当教諭の補助業務を行う。			児童生徒がネイティブ・スピーカーを通じて、言語や文化について理解を深め、コミュニケーション能力と英語力の向上を図る。また、郷土や自国文化、異文化の理解と尊重の素地を養う。				
事業の実施内容	<p>■派遣先 小学校3校、中学校2校へ週1回ずつ派遣行う。 月曜日:久部良中学校 火曜日:久部良小学校 水曜日:与那国小学校 木曜日:比川小学校 金曜日:与那国中学校</p>							
	<p>■取組内容</p> <p>【小学校】 3・4年生→自分の住む地域、国以外の世界への関心を高めるとともに「聞くこと」「話すこと(やり取り)」「話すこと(発表)」の3つの領域における言語活動を意識した授業に取り組むことができた(お手製カードゲーム等)</p> <p>5・6年生→中学年における3つの領域に加え、高学年から「読むこと」「書くこと」をそれぞれの習熟度に応じて、段階的に取り組んだ。基本的な表現を学んだうえで、推測しながら教材を読むことや語彙やスペルを意識しながら文章を書くことなどを意識して、教科としての外国語授業に取り組むことができた。</p> <p>【中学校】 小学校で学んだ外国語を基礎に、身近な話題についての理解や表現、簡単な情報交換ができる実践的なコミュニケーション能力の育成と、異文化理解の促進を意識した授業に取り組むことができた。 また、弁論大会やストーリーテリングコンテストの原稿作成・発音練習・ジェスチャーの取り方などの指導や、ホームステイ派遣前後での英会話の実践指導、英語検定前の放課後補習など、授業以外での指導にも取り組んだ。</p>							
事業の成果	<p>・英語を学び始める小学校の早い段階から、ALTが授業に参加することでネイティブの発音に触れることができ、外国語への興味・関心を高めるきっかけとなった(小学生の英語検定受検者数が増加)。また、ALT母国と日本、世界の国々との比較を授業に用いることで、視野を広げるとともに日本と地域の特色を再確認することもできた。</p> <p>・英語学習への意欲が高い児童生徒への授業外での指導にも積極的に取り組んでおり、将来の目標の幅を広げるきっかけづくりにもなっている。</p>							
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	3,771	3,762					3,762	

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	学校ICT教育環境整備事業			作成者名		小原 優		
課名	教育委員会教育課	課長名	磯部 大輔	予算科目	款	番号	教育費	10
施策名	癒しと安心のまち				項	番号	教育総務費	1
事項名	義務教育の充実				目	番号	学校ICT環境整備費	7
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	小中学校のICT環境			Society 5.0に向け多様な子供たちを誰一人取り残すことのない、公正に個別最適化された学びの環境を整備				
事業の実施内容	<p>1. 事業概要 前年度整備した小中学校へ配布したタブレットの活用。</p> <p>2. 整備状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 前年度からタブレットの追加整備はなし 小学校：3人に1台程度 中学校：1人に1台 <p>3. 活用状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 通常授業では教科問わず、調べ学習、資料掲示・配布、活動の記録等。 ・ 他事業において、離島教育環境改善事業、離島ICT教育実証事業では、遠隔授業における補助ツールとして、机間指導、ビデオ通話を活用したグループ学習の役割を担った。 ・ 地域国際交流事業では、町内小学校3校とタバロン小学校をビデオ通話で繋ぎ、お互いの文化発表等事前・事後の交流に活用した。 ・ 小学校では、活発に使用されており、ほぼ毎日使用している教員が全体の半数以上。一方で使用頻度が低い教員からは、「タブレットの制限(フィルタリングやアプリ利用等)が厳しく活用しにくい」という声も挙がった。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>ビデオ通話を使ったグループ学習の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>プログラミング学習の様子</p> </div> </div>							
事業の成果	<p>運用初年度であったが、通常授業のみならずさまざまな事業、学校行事の場において活用された。「タブレットは文房具の一つ」と認知されつつある中、ノートやペンの置き換えではなく、タブレットならではの活用、ビデオ通話や調べ学習等、学校現場においてますますの活用が期待される。次年度以降の課題として、タブレットの制限についても、利便性のみならず、児童生徒、教職員が安心してタブレットを使える環境・体制とのバランスを図っていく。</p>							
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
	6,946	6,865	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
							6,865	

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名		離島ICT教育実証事業		作成者名		小原 優		
課名	教育委員会教育課	課長名	磯部 大輔	予算科目	款	番号	教育費	10
施策名	癒しと安心のまち				項	番号	教育総務費	1
事項名	義務教育の充実				目	番号	沖縄人材育成事業	8
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	進学を理由とした島外への人口流出・教育環境			ICTを活用した遠隔合同授業により、高校教育環境の可能性を検証する実証実験を行い、離島における高校設立の可能性を探るとともに、教育環境の改善を図り地域の活性化と定住の促進に資する。				
事業の実施内容	<p>1. 事業概要</p> <p>久部良中学校と伊江中学校をICT機器で繋ぎ、遠隔合同授業を実施。検証委員会を設置し、ICT機器を活用した遠隔授業による教育効果の検証や離島における高校教育の可能性を検証。</p> <p>2. 取組内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 昨年度は、琉球大学付属中学校を結ぶ実証実験であったが、今年度は伊江村が参加し、与那国町と伊江村の離島間を結ぶ実証実験となり、より対話的で主体的、現実的な取組となった。 ・ 昨年度は、主要科目のみであったが、今年度は英語に加え総合的な学習の時間を実験対象とした。 ・ 学校文化の共有を目的に2週間接続状態を維持し、合同給食、英語の読み聞かせ、ロボコン同好会の紹介、吹奏楽部の演奏等を実施した。 							
	 <p>タブレットを活用したグループ学習の様子</p>		 <p>タブレットを活用した発表の様子</p>					
事業の成果	<p>今年度の実証事業成果として、遠隔合同授業による協同的な学びの意義とICTを活用した学びの意義が示された。具体的には、「よりよい答えをいっしょに考えることができた」、「コミュニケーションをする練習になった」、「相手の修学旅行の写真などを見てわかりやすく学ぶことができた」等の声が挙げられた。</p> <p>また、授業の前に、ホームルームや給食等による交流時間を持つことにより、リラックスした雰囲気の中で授業が実施でき、グループ学習時に活発に意見交換が行われ、遠隔交流の意義も示された。</p>							
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	9,025	6,614	5,290				1,324	

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	与那国町学校教職員スキルアップ支援事業			作成者名		杉本 夏代		
課名	教育委員会教育課	課長名	磯部 大輔	予算科目	款	番号	教育費	10
施策名	癒しと安心のまち				項	番号	教育総務費	1
事項名	義務教育の充実				目	番号	学習対策費	3
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	町内小中学校教員と児童生徒を対象に、外部から講師を招き研修を行う。			<ul style="list-style-type: none"> ・質の高い授業を目的に取り組む教師の育成 ・個に応じたきめ細かい支援のできる教師の育成 ・児童生徒自ら問い見出し、主体的に解決する力の育成 				
事業の実施内容	<p>研修内容</p> <p>【第1回】 令和元年7月25日 10時から16時45分まで 講師:新川 健次(沖縄県立総合教育センター 研究主事) 内容:「学校経営について」講話・協議</p> <p style="padding-left: 20px;">4つのステップを用いた支持的風土に支えられた学級づくりの方法 ステップ1→ルール・学習規律の定着(居場所づくり) ステップ2→役割・つながりの「しかけ」(絆づくり) ステップ3→教師・保護者・友達からの承認、勇気づけ ステップ4→自分の良さを生かした目標設定</p> <p>【第2回】 令和元年10月4日(金) 14時から16時45分まで 講師:新城 喬之(琉球大学附属小学校) 教諭 内容:示範授業(1学年・算数)、授業研究会 授業中における具体的な教師のはたらきかけ ①問いを引き出す ②問いを共有する ③問いを価値づける</p> <p>【第3回】 令和元年11月29日 14時から16時30分まで 講師:上原 正人(那覇市立大道小学校) 教頭 内容:「秋田県の取り組みとこれからの沖縄県の教育」講話 沖縄秋田人事交流で派遣された自身の経験から感じた、沖縄県の教育の良さや課題について</p>							
事業の成果	<p>【第1回】日々の授業で支持的風土を今まで以上に重視するようになり、学んだ技術を生かして、より良い人間関係を構築することができた。</p> <p>【第2回】外部講師の公開授業を経験させることにより、授業での学びを楽しむ意識が高まり、主体的な姿勢が強くなった。また、教員においては質の高い授業構築のためのノウハウを学んだことで少しずつであるが日々の授業にあてはめ、指導力の向上がみられる。</p> <p>【第3回】秋田県の個に応じた指導・支援の取り組みや学校全体で徹底して取り組む内容を学び、教育活動を充実させる意識が高まった。</p>							
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	440	128					128	



令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	比川小学校校舎建替事業			作成者名		尾辻吉仁		
課名	教育委員会総務課	課長名	村本 浩利	予算科目	款	番号	教育費	10
施策名	癒しと安心のまち				項	番号	小学校費	2
事項名	義務教育の充実				目	番号	学校建設費	3
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	建物を適切に維持するために施設の耐震化、老朽化が著しい校舎の改築			小学校、中学校において、安全安心で良好な学習環境を確保する				
事業の実施内容	<p>比川小学校3号棟校舎は昭和54年建築で建築から40年経過しており建物が老朽化が進行していることから、建て替えを行う。</p> <p>学校は地域の皆様にとっても最も身近な公共施設であるだけでなく、防災やコミュニティの拠点として、重要な施設である。</p> <p>老朽化した施設を建て替えることにより、児童生徒はもとより地域住民、並びに町民生活の向上を図る。</p>							
	<p style="text-align: center;">校舎の建て替えを行い。令和2年度より新校舎にて授業を行っている。</p>							
	予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	66,408	64,883	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
			40,447	0	0	0	24,436	

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	学校給食費無償化事業			作成者名		永井 一史		
課名	教育委員会総務課	課長名	村本 浩利	予算科目	款	番号	教育費	10
施策名	癒しと安心のまち				項	番号	保健体育費	6
事項名	義務教育の充実				目	番号	学校給食費	2
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	各幼稚園、小学校、中学校の園児、児童、生徒を対象とした学校給食費を完全無償化する。			園児、児童、生徒の給食費完全無償化に伴い、子育て世代の支援推進を図り、教育振興の充実に寄与する。				
事業の実施内容	事業費の執行内容							
	学校名		在学数(人)	給食日数	延べ回数	補助金額(千円)		
	与那国小学校		82	190	15,125	3,810		
	久部良小学校		42	190	7,744	1,949		
	比 川小学校		14	190	2,600	654		
	小学校 計		138	570	25,469	6,413		
	与那国中学校		31	192	5,704	1,659		
	久部良中学校		17	189	3,162	922		
	中学校 計		48	381	8,866	2,581		
	よなぐに幼稚園		48	181	4,143	246		
	くぶら幼稚園		12	178	2,017	120		
	ひがわ幼稚園		4	181	728	43		
	幼稚園 計		64	540	6,888	409		
	合 計		250	1,491	41,223	9,403		
	※在学数は平成31年3月31日現在。							
事業の概要								
<p>◆学校給食の申請(学校長)⇒審査、交付決定・通知(与那国町長)⇒補助金の請求(学校長)⇒補助金の交付(与那国町長)⇒給食費の支払い(学校長から給食センター事務担当者⇒沖縄県給食会及び民間事業者への支払い。</p> <p>◆全園児、児童、生徒が対象である。</p> <p>◆幼稚園児に関しては、ミルク給食のみの提供の為、給食ミルク費として助成を行う。</p>								
事業の成果	県内において、給食費完全無償化事業を実施している市町村は、与那国町を含めて7市町村有り、給食費を全額補助する事により、事業対象の園児、児童、生徒の保護者の負担軽減の充実が図られた。							
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
	9,992	9,404	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
							9,404	

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	ライフセーフティネット事業(教育)			作成者名		大川 亜実					
課名	教育委員会総務課	課長名	村本 浩利	予算科目	款	番号	教育費	10			
施策名	癒しと安心のまち				項	番号	社会教育費	5			
事項名	社会教育の充実				目	番号	社会教育総務費	1			
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)							
	与那国町の住民 (1)子ども・子育てに関すること (2)高齢者に関すること (3)障害者に関すること (4)地域住民の健康福祉に関すること			日常生活での住民の要望に対して、関係する行政機関が協働して資源を提供することにより、住民が連携、繋がりを持ち、自立自助の意識を向上させる。また問題・課題に日頃から向き合うことで、地域課題の解決に対して自分事として取り組める地域づくりを推進する。							
事業の実施内容	①子育て支援講座「ペアレント・プログラム(支援者向け)」 ・令和元年6月～8月開催 全6回の連続講座 ・ほめるコツを学び、楽しく子育てをする自信をつけることを目的とした子育て支援プログラム ・令和2年度以降、保護者向けに開催していくにあたり、まずは支援者がプログラムの内容について理解するため、支援者向けのプログラムを開催した。 ・参加者:17名(保育士、幼小中学校教諭、与那国町職員)										
											
事業の成果	②「プロが魅せる！切り方・盛り方教室～いつものごはんがごちそうになる～」 ・令和2年2月開催 ・刺身調理の見学や飾り切り、盛り付けの方法を学ぶことで、「目で見て食を楽しむ」ことを体験 ・様々な年代の住民同士が調理と会食の時間を共に過ごすことで、交流を深められた ・参加者:20名										
											
事業の成果	【開催後のアンケート結果】 ①ペアレント・プログラム 「Q.保護者に勧めてほしいですか」…とてもそう思う、そう思う:100% ②切り方・盛り方教室 「Q.教室内容はいかがでしたか」…とても満足、満足:95%										
	参加層が異なる事業を複数開催することにより、幅広い層に参加の機会を提供することができた。参加することで地域住民の交流が生まれ、包括的な地域づくりの一端を担う機会となった。										
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳								
	424	288	国庫支出金	0	県支出金	0	地方債	0	その他	0	一般財源

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	与那国町国境交流結節点化可能性調査業務			作成者名		真地 秀門		
課名	企画財政課	課長名	小嶺長典	予算科目	款	番号	総務費	2
施策名	人材を育て・つなぐ交流のまち				項	番号	沖縄振興特別推進交付金	6
事項名	国際交流の推進				目	番号	離島振興費	8
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	第4次与那国町総合計画の見直しの時期を踏まえて、新たな与那国町を創造するため、新規事業に取り組む。			本町の未来を創造するための重要なキーワードは、やはり「国境交流」である。よって、これまでの国境交流施策を踏まえて、新たな国境交流の方法を明確にし取り組むべき方向を検討する。				
事業の実施内容	<p>事業名: 与那国町国境交流結節点化推進事業</p> <p>事業スケジュール</p> <p>H30: 国境交流結節点化可能性調査業務(委託) 単費 * 過去の取組みを分析し、新規事業の可能性を調査</p> <p>H31: 国境交流結節点化推進事業(委託) 一括交付金 * 高速船による社会実験実施に向けた、条件調査</p> <p>R2: 外航不定期航路(社会実験)計画書策定(委託) 一括交付金 * 社会実験の実施計画書を作成</p> <p>R3: 外航不定期航路(社会実験)実施(委託) 一括交付金 * 高速船による社会実験の実施</p> <p>令和元年度 調査業務の内容</p> <p>○本町の地理的優位性を活かし交流人口の増加を図るため、国際交通及び国際交流の拠点化に向けた施策を展開する。今年度は基礎調査を行い、行動計画を策定する。</p> <p>成果品「与那国町国境交流結節点化可能性調査業務報告書」</p> <p>履行期間 R1. 8. 7 - R2. 3. 31</p> <p>契約額 ¥5, 269, 000</p> <p>受託業者 株式会社 沖縄環境地域コンサルタント</p>							
	事業の成果	<ol style="list-style-type: none"> 1. 国境交易・交流に向けた法的枠組は関税法等の国内法から船舶安全法まで整理。 2. 先進地の取組状況等については、対馬市、関連する韓国釜山の取組みや、直接開港に向けた当時の関係者の聞き取り調査等を実施した内容の整理。 3. 与那国町における課題の整理と行動計画の策定については、特別区申請を視野に入れた提言をまとめた。 4. 課題として感染症対策にも取組み必要性等もくみ上げた。 						
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	5,269	5,269		4,215			1,054	

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	与那国町公衆無線LAN環境整備事業			作成者名		津村 伸之		
課名	企画財政課	課長名	小嶺長典	予算科目	款	番号	総務費	2
施策名	人材を育て・つなぐ交流のまち				項	番号	総務管理費	1
事項名	情報格差を解消する情報インフラ整備推進				目	番号	企画費	7
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	町内の公共施設及び観光施設にWi-Fiを整備する。			Wi-Fi整備により、町民及び観光客等の情報収集の利便性を図ることで、観光への利活用を促進させると共に、災害時の情報収集が便利になることで、町民の安全を図ることが出来る。				
事業の実施内容	事業名: 与那国町公衆無線LAN環境整備事業							
	全体計画の概要							
	整備予定箇所		整備状況			備考		
	複合型施設		H30 整備済み			利用可能		
	農業構造改善センター		H30 整備済み			利用可能		
	アヤミハビル館		H30 整備済み			利用可能		
	活性化施設(嶋仲公民館)		H30 整備済み			利用可能		
	ティンダバナ		R01 整備済み 2期			利用可能		
	与小、久小、比小(体育館)		R01 整備済み 2期			利用可能		
	与中、久中(体育館)		R01 整備済み 2期			利用可能		
	祖納港		R01 整備済み 2期			利用可能		
	離島総合センター		R01 整備済み 2期			利用可能		
	西崎展望台		R01 整備済み 2期			利用可能		
	満田原森林公園		R01 整備済み 2期			利用可能		
	立神岩(東屋)		R01 整備済み 2期			利用可能		
	与那国町歴史文化資料館		R01 整備済み 3期			利用可能		
	久部良多目的施設		R01 整備済み 3期			利用可能		
	久部良港ターミナル		R01 整備済み 3期			利用可能		
与那国空港		R01 整備済み 3期			利用可能			
与那国町役場		R01 整備済み 3期			利用可能			
事業の成果	※H30年度事業であったが、年度内に全体の完了が見込めなかったため、4箇所を先行して整備実施、2期及び3期をR元年度整備予定箇所として事業を繰越して整備を継続する。							
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	49,890	42,284			42,000		284	

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	与那国町古民家活用型定住促進事業			作成者名		稲藏杉作		
課名	企画財政課	課長名	小嶺長典	予算科目	款	番号	総務費	2
施策名	人材を育て・つなぐ交流のまち				項	番号	沖縄特別推進交付金	6
事項名	良質な公営住宅の整備				目	番号		7
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	古民家活用型住宅、設計業務委託。			平成26年度与那国町古民家活用型定住促進モデル実施計画の成果に基づき、古民家解体並びに解体古材資源活用マニュアルの作成を実施し、町内建設事業者の関与を促進すべく、技能研修機会を事業に盛り込む。古材を重視した耐震補強、部材修理等含め、古い建築技術と現代の建築技術を融合させた設計監理業務、定住促進住宅整備工事を実施する。				
事業の実施内容	<div style="display: flex; align-items: center; justify-content: space-around; padding: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">与那国町 4,950千円</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">委託料 4,950千円</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">(有)神里設計 4,950千円</div> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-top: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">古民家活用型定住促進設計業務委託</div> </div>							
事業の成果	・令和元年度古民家活用型定住促進設計業務完了							
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	6,000	4,950		3,960			990	

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	古民家活用型定住促進事業			作成者名		稲藏杉作		
課名	企画財政課	課長名	小嶺長典	予算科目	款	番号	商工費	7
施策名	人材を育て・つなぐ交流のまち				項	番号	商工業総務費	1
事項名	良質な公営住宅の整備				目	番号	商工業振興費	2
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	移住定住促進運営委員会の運営、ポスターでの広報及び維持管理			古民家活用住宅の定住促進に繋げる				
事業の実施内容	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-right: 10px;">与那国町 635千円</div> <div style="display: flex; flex-direction: column; gap: 10px;"> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">旅費:普通旅費 176千円</div> <div style="margin-left: 10px;">(移住定住フェア参加)</div> </div> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">需用費 190千円</div> <div style="margin-left: 10px;">(光熱水費 190千円)</div> <div style="margin-left: 20px;">(体験型住宅維持費)</div> </div> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">役務費 41千円</div> <div style="margin-left: 10px;">(通信運搬費 41千円)</div> </div> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">委託料 228千円</div> <div style="margin-left: 10px;">(丸正印刷(株) 228千円)</div> <div style="margin-left: 20px;">(与那国町移住ウェブサイト 保守料)</div> </div> </div> </div>							
事業の成果	県外での移住定住フェア参加PR活動を実施した。その中で相談者一人の方が移住を決定し現在家族型住宅に入居中。引き続きPR活動や情報発信に努める。							
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					一般財源
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他		
	1,445	635					635	

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	町営住宅建替事業			作成者名		譜久嶺 良洋	
課名	まちづくり課	課長名	前大舩 和夫	予算科目	款 番号	土木費	8
施策名	癒しと安心のまち				項 番号	住宅費	5
事項名	良質な公営住宅の整備				目 番号	住宅管理費	1
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	与那国町がストックしている、町営住宅は計画期間内にも法定建替の要件を満たす耐震年限1/2を超えたものから、必要な修繕を行いながら順次建替を実施します。			快適性、耐震性、安全性を確保した住宅を入居者に提供できる。			
事業の内容	平成30年度(繰越)						
	<p>【1】 久部良第一団地新築建替工事 工事概要: 解体工事 1棟(2階の2戸) 解体面積127.54㎡ 構造(鉄筋コンクリート造) 建築工事 1棟(2階の4戸) 建築床面積250.18㎡ 1戸あたり62.545㎡ 構造(鉄筋コンクリート造 地上2階建) 予算額 ¥100,000,000 支出額 ¥94,022,000</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>解体前</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>竣工後</p>  </div> </div>						
実施内容	令和元年度						
	<p>【2】 比川第一団地B棟実施設計委託業務 委託概要:【1】比川第一団地B棟 1棟(建築床面積250.18㎡) 4戸(1戸あたり62.245㎡) 構造(鉄拳コンクリート造 地上2階建) ①解体積算業務 ②建築積算業務 ③構造計算業務 ④建築確認申請業務 ⑤性能評価申請業務 予算額 ¥3,000,000 支出額 ¥2,505,000</p> <p style="text-align: center;">比川第一団地B棟成果品</p> 						
事業の成果	住宅の建替をすることにより、快適性、耐震性、安全性を確保した住宅を入居者に提供できる。						
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	103,000	96,527		56,474	26,400		13,653

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	公共交通路線支援事業			作成者名	稲藏杉作			
課名	企画財政課	課長名	小嶺長典	予算科目	款	番号	総務費	2
施策名	循環と共生のまち				項	番号	沖縄特別推進交付金	6
事項名	道路・交通ネットワークの整備				目	番号	離島振興費	8
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	本事業は、地方バス運営に必要な費用を支援することにより、生活路線バスの安定的な運営を維持し、定住するための必要な条件整備すると共に、来島者の利便性向上を図る。			公共交通路線バス運行支援及び高齢者等交通弱者及び来島者の利便性向上の為交通手段を確保する。				
事業の実施内容	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>与那国町</p> <p>16,398千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 需用費 3,213千円 <ul style="list-style-type: none"> 燃料費 2,261千円 修繕費 686千円 車検料 265千円 役務費 99千円 <ul style="list-style-type: none"> 保険料 99千円 委託料 13,086千円 <ul style="list-style-type: none"> 委託料 12,726千円 委託料 360千円 </div> <div style="width: 45%;"> <ul style="list-style-type: none"> ・燃料代 ・車両修理料 ・車検料 ・自動車損害保険料 ・委託業者:最西端観光(株) ・維持管理委託料 </div> </div> <p style="text-align: center;">【アンケート調査結果】</p> <div style="display: grid; grid-template-columns: repeat(3, 1fr); gap: 10px;"> <div> <p>性別</p> </div> <div> <p>年齢</p> </div> <div> <p>バス路線 乗車回数</p> </div> <div> <p>お住まいの所</p> </div> <div> <p>ご乗車人数</p> </div> <div> <p>利便性について</p> </div> </div>							
事業の成果	・公共交通路線バスの運行費用への支援を行い、また、ニーズに合った利便性向上に向けアンケート調査も併せて実施した。							
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
	16,490	16,398	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
				12,587			16,398	

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	与那国町AIデマンドバス整備事業			作成者名		真地 秀門		
課名	企画財政課	課長名	小嶺長典	予算科目	款	番号	総務費	2
施策名	循環と共生のまち				項	番号	総務管理費	1
事項名	道路・交通ネットワークの整備				目	番号	企画費	7
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	ICTを活用した新たな取り組みを推進するために実施する。			ICTツール・サービスの活用により「将来にわたって活力のあるまちづくり」を実現するため、ICT利活用連携協定を締結し、新たなまちづくりの推進、持続可能な新たな地域振興策の推進体制の強化及び充実を図る。				
事業の実施内容	<p style="text-align: center;">□ 令和元年度の主な取り組みの内容</p> <p>連携協定締結3年目となる令和元年度は、策定した「ICT利活用計画書」に沿って更なるICT利活用の取組みを実施した。</p> <p>① AIデマンド交通の導入に向けた試行運転の実施 ○事業計画に沿って、2019年9月17日から12月16日(3か月間)でデマンド交通試行運行を実施した。 ※ 継続可能で安定した公共交通網の整備を目的として、ICTを活用した新たなデマンド交通試行の試行運行を実施する。 今年度は、AI運行システムによるデマンドバスの試行運行を行い、その結果を多面的に評価し次年度以降の本格導入検討作業に繋げる。</p>							
事業の成果	<p>○試行運行主体は与那国町として、運行支援業務、自動車管理業務、サポートセンター業務の各業務を委託する形で実施した。 ○AI運行システムを採用したため、予約の基本はスマートフォンの専用アプリから行うが、携帯の操作が困難な高齢者は、リスト化して社会福祉協議会の支援を依頼して実施。 ○試行運行全体のオペレーションは(電話予約受付も含む)、サポートセンターへ委託、車両管理及び運転手の管理は専門業者へ委託することで、円滑な試行運行の実施に繋げることができた。</p>							
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	32,576	30,647		22,012			8,635	

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	与那国町公共交通網計画策定事業			作成者名		真地 秀門		
課名	企画財政課	課長名	小嶺長典	予算科目	款	番号	総務費	2
施策名	循環と共生のまち				項	番号	総務管理費	1
事項名	道路・交通ネットワークの整備				目	番号	企画費	7
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	与那国町における公共交通課題を整理し、町の将来計画を考慮した上で、課題に対する対応方針を検討する。			将来予想される町民の行動変化や観光需要への対応及び、現時点で公共交通への影響が想定できない場合の将来的に想定する方法について示します。				
事業の実施内容	<p style="text-align: center;">事業名: 与那国町公共交通網形成計画策定支援業務</p> <p>○ 実施計画</p> <p>① 計画準備</p> <p>② 与那国町の地域特性の把握・整理</p> <p>③ 公共交通課題の整理</p> <p>④ 将来計画の整理</p> <p>⑤ 公共交通課題に対する対応方針</p> <p>⑥ 試行運行結果の把握</p> <p>⑦ 与那国公共交通網計画案の策定</p> <p>⑧ 意見紹介</p>							
事業の成果	本計画の策定により、与那国町が目指す将来の公共交通像に向かうための指標となる。							
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	5,000	4,950					4,950	

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名		与那国中学校線道路改良事業		作成者名		南風原 光希		
課名	まちづくり課	課長名	前大舩 和夫 <th rowspan="3">予算科目</th> <th>款</th> <th>番号</th> <td>土木費</td> <td>8</td>	予算科目	款	番号	土木費	8
施策名	循環と共生のまち		項		番号	道路橋梁費	2	
事項名	道路・交通ネットワークの整備		目		番号	道路改良費	3	
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	車両及び通行者			道路拡幅及び歩道の設置を行う。				
事業の実施内容	<p>○ 与那国中学校線道路整備工事(平成30年度からの繰越) 繰越額 24,363千円</p> <p>町道与那国中学校線は、祖納集落内線を起点とし、与那国中学校を終点とする路線である。本路線沿いには町営住宅、小学校、幼稚園があり通学路として使用されており、現在は片側1車線であるが歩道が設置されておらず登下校時には児童生徒が安心して通学ができない状態である。また、小中学校は災害時の避難場所と指定されており、緊急避難用道路として利用されることから、地域住民から道路拡幅、歩道設置の強い要望がある。</p> <p>【事業内容】 工事概要 整備延長L=143m 土工(一式) 舗装工=694.14㎡ 法面工(一式) 付帯工=(一式)</p>							
	 <p>施工前</p>				 <p>施行後</p>			
事業の成果	道路拡幅及び歩道設置をすることにより、歩行者への交通安全が確保できた。							
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	40,000	40,000	32,000		8,000		0	

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	樽舞1号線外2道路改良事業			作成者名		崎原用孝		
課名	まちづくり課	課長名	前大舩 和夫	予算科目	款	番号	土木費	8
施策名	循環と共生のまち				項	番号	道路橋梁費	2
事項名	道路・交通ネットワークの整備				目	番号	道路改良費	3
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	車両及び通行者。			道路整備を実施し、地域住民の生活向上及び観光客等の安全を確保することで、地域の経済発展、民生安定に寄与する。				
実	<p>○樽舞1号線外2道路改良事業</p> <p>当道路において幅員が狭い区間があり、車輛同士がすれ違う際に接触等の重大事故が懸念され非常に危険な状況にある為、本事業において当該道路を整備することで地域住民の生活向上及び観光客等の安全を確保し、地域の経済発展、民生安定に寄与する。</p> <p>【令和元年度 主な業務内容】</p> <p>①令和元年度樽舞1号線外2測量設計委託業務 …… 24,750 千円</p> <p>【成果物写真】</p> <div style="text-align: center;">  </div>							
	事業の成果	<p>道路工事に係る測量設計業務を実施した。 令和2年度より、道路整備工事を開始し、地域住民の生活向上及び観光客等の安全確保を図る。 本事業により、地域の経済発展及び民生安定が期待出来る。</p>						
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	26,002	26,002	20,801		4,100		1,101	

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名		与那国町防災行政無線デジタル化整備事業			作成者名		田島政之		
課名	総務課	課長名	上地 常夫		予算科目	款	番号	消防費	9
施策名	癒しと安心のまち					項	番号	消防費	1
事項名	与那国町防災行政無線デジタル化整備工事					目	番号	非常備消防費	1
事業の目的	対象(誰を、何を)				意図(どういう状態にしたいのか)				
	町内全域に親局・子局・戸別受信機設置				災害時の地域住民への防災情報を行き渡せる				
事業の実施内容					親局を町役場3階に設置。 地区別・1基ずつ・個別受信機と選択して放送可能。 日時と時間を設定し予約放送もできる。				
					祖納3箇所 久部良3箇所 比川2箇所 空港・製糖工場の合計10箇所設置。				
					町内全世帯及び工場等へも配布。 ラジオ付きなので、日常から情報収集が可能。				
事業の成果	戸別受信機の全世帯配布ができたので、様々な情報が住民へ行き渡るようになったことが何よりの成果です。今後は、音声の文字化もできる機能が付いているので、よりよい環境ができるように推進していく。								
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳						
	210,000	205,956	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	205,956	

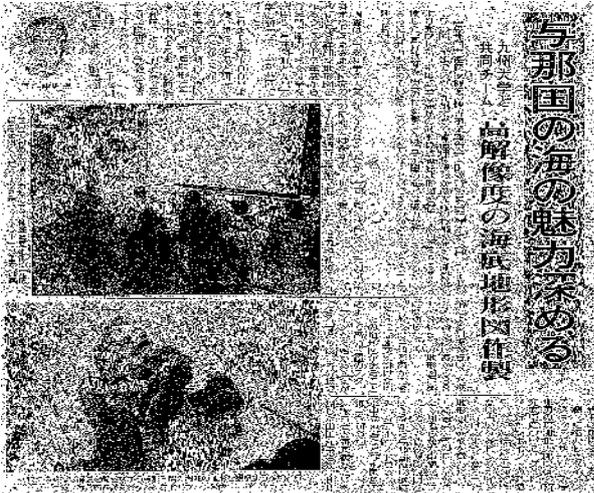
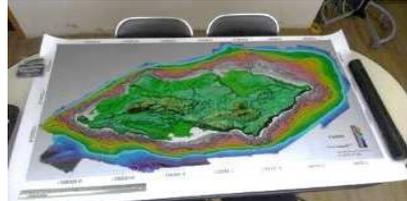
令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名		沖縄観光防災力強化支援事業		作成者名		田島政之		
課名	総務課	課長名	上地 常夫	予算科目	款	番号	商工費	7
施策名	海を守り、支えるまち		項		番号	商工費	1	
事項名	防災体制の整備・拡充		目		番号	観光費	3	
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	災害時における、観光難民への備蓄及び誘導看板等の設置			災害により、多くの観光難民が発生した場合に備え、備蓄品等を必要量確保して支援していく。				
事業の実施内容				<p>食料と資機材等を備蓄庫へ納め、災害時に備える。</p> <p>備蓄品:食料品(クッキー・レトルト・飲料水)</p> <p>資機材:トイレ用品(便座・トイレトーパー等)毛布</p> <p>場 所:祖納保育所裏側(コンテナ2基)</p>				
	 <p>デジタルサイネージ1基 (在野田空港)</p> 			<ul style="list-style-type: none"> ・危機対応計画策定業務 ・デジタルサイネージ1基 集落案内板3基 避難誘導板3基を集落内に設置。 <p>災害時の誘導案内やテレビ画面での観光関係案内広報</p>				
				<p>観光無線LAN整備</p> <p>町内に公衆用無線LANアクセスポイント6箇所設置</p> <p>町内への入域、滞在中に災害が発生した場合に、迅速な情報提供や情報収集などを可能にするために、無料で接続できる環境を整備。</p>				
事業の成果	観光で訪れたお客さんへの、情報提供や自らの情報収集が可能になり、災害避難時の安心・安全の実現に向けての一步が踏み出せた。							
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	19,151	19,015	17,383				1,632	

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	海底景観資源調査事業			作成者名	村松 稔			
課名	教育委員会教育課	課長名	磯部 大輔	予算科目	款	番号	総務費	2
施策名	海を守り、支えるまち				項	番号	沖縄振興特別推進交付金	6
事項名	海洋資源の適切な活用				目	番号	観光振興費	1
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	与那国島周辺の特徴的な海底地形を対象に、九州大学浅海底フロンティア研究センターの測深技術を用いて、マルチビーム測深調査を実施する。			測深調査で取得したデータをもとに高精度海底地形図を作成し、ダイビングやグラスボートツアーなどの観光や各分野の研究や防災に活用することで、地域振興を促進する。				
事業の実施内容	<p>①平成30年度取得データ処理 平成30年度に取得した30.4平方kmのデータについて、浅海岸フロンティア研究センターのテクニカルスタッフが行った。</p> <p>②潜水調査 27日 海底地形図作成のためのデータ処理が適切に行われたかどうかを確認するための潜水調査を実施。地形の観察も行い、海底に残されたアンカー(錨)も発見した。</p> <p>③高解像度海底地形図作成 与那国島全周の測深データを可視化して、高解像度の地形図を作成。与那国島沿岸高解像度海底地形図が完成した。</p> <p>③成果発表会及び観察会(与那国町)、シンポジウム(九州大学)の開催 与那国町と九州大において、本事業の成果を発表、幅広く周知した。</p>							
	 <p>八重山毎日新聞 令和元年11月25日</p>				 <p>マルチビーム測深取得データ</p>  <p>高解像度海底地形図(印刷物)</p>			
事業の成果	3年間のマルチビーム測深調査と潜水調査とによって、与那国島の海底には、琉球列島の他の島々では見られない大規模な浸食地形がみられること、美しいサンゴ礁地形が発達していること、多種多様なアンカー(水中文化遺産)が存在することが明らかになった。また、世界初となる島の全周を網羅した海底精密地形図が完成したことで、与那国島の海底景観資源について、様々な調査研究、活用を進めていく基盤が整った。							
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	10,920	10,920		8,736	0	0	2,184	

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	与那国島歴史文化交流資料館事業			作成者名		稲藏杉作		
課名	企画財政課	課長名	小嶺長典	予算科目	款	番号	商工費	7
施策名	伝統文化に支えられた自治と自律のまち				項	番号	商工業総務費	1
事項名	与那国の伝統文化の継承				目	番号	観光費	3
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	指定管理者(一般社団法人与那国フォーラム)へ運営補助としての補助金。また、諮問機関である運営協議会の運営。			観光型施設(DiDi与那国交流館)の活性化を図ることで本町の観光振興促進に繋げるとともに、文化や教育などの伝統継承への意識向上も併せて促進させる。				
事業の実施内容	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-right: 10px; text-align: center;"> 与那国町 20,169千円 </div> <div style="display: flex; flex-direction: column; gap: 10px;"> <div style="display: flex; justify-content: space-around; width: 100%;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 旅費 128千円 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 費用弁償 125千円 </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; width: 100%;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 役務費 44千円 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 保険料 44千円 </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; width: 100%;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 負担金、補助金 20,000千円 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 一般社団法人与那国フォーラム 20,000千円 </div> </div> </div> </div>							
事業の成果	維持管理費用、経費などの支出の見込みに多少時間がかかると思われませんが、ツアー客やイベント時での集客等を鑑みると来場者数は増加傾向にある。しかしながら平日での来場者数では厳しい状況があり引き続き本町の観光振興への取組を強化し且つロードマップを軸に収益を上げ補助金の減額に引き続き努めていきたい。							
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
		20,527	20,169	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名		与那国方言保存継承支援事業		作成者名		村松 稔		
課名	教育委員会教育課	課長名	磯部 大輔	予算科目	款	番号	教育費	10
施策名	伝統文化に支えられた自治と自律のまち				項	番号	社会教育費	5
事項名	与那国の伝統文化の継承				目	番号	文化財保護費	3
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	消滅危機言語である与那国語を保存・継承するために必要な人材育成と普及啓発。			消滅の危機に直面している与那国方言を積極的に使う、話す環境づくりを推進する。				
<p>与那国方言の普及・啓発を図るため、以下の催しを実施した</p> <ol style="list-style-type: none"> 語り継ごう話してみよう「与那国のことば」～ 講師：中澤光平（国立国語研究所、元与那国町嘱託員） 日時：令和元年6月19日 場所：与那国町複合型公共施設 どうなんむぬい講座（5回）入福浜 芙佐恵 講師：入福浜 芙佐恵 日時：令和元年10月～令和2年2月（計5回） 場所：与那国町複合型公共施設 しまくとぅば語りやびら大会 場所：うるま市民芸術劇場 日時：令和元年9月14日 表彰者：米城 恵（与那国方言辞典編集委員長） 発表者：村松 稔（与那国町教育委員会） でい！どうなんむぬいし あんびんだんぎ！ 場所：与那国中学校体育館 日時：令和2年2月22日 第17回ドゥナンスンカニ大会 場所：与那国中学校体育館 日時：令和2年2月22日 								
 								
事業の成果	<p>方言普及ツールの活用、講座を開催し、保存継承に対する意識の高揚を図ってきた結果、町内小中学校の郷土学習における授業、学芸会・文化祭等での発表機会の増加、母語話者による読み聞かせの実施、行事等での積極的な方言使用、県文化協会主催しまくとぅば語りやびら大会へ与那国町内から初の出場など、保存継承に対する気運の醸成が促進された。</p>							
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
	1,000	706	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
							706	

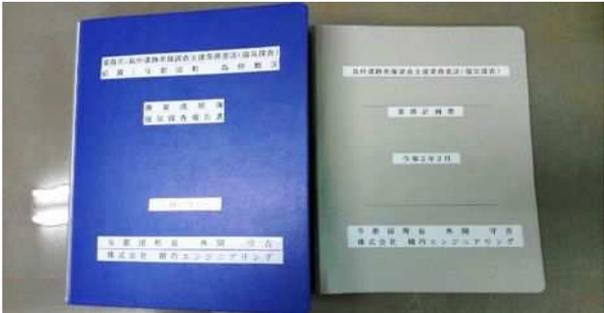
令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名		国宝重要文化財等保存整備事業		作成者名		村松 稔		
課名	教育委員会教育課	課長名	磯部 大輔	予算科目	款	番号	教育費	10
施策名	伝統文化に支えられた自治と自律のまち				項	番号	社会教育費	5
事項名	与那国の伝統文化の継承				目	番号	文化財保護費	3
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	ジオパークやジオツーリズムといった言葉の普及に伴い、与那国島の地形・地質に対する興味・関心が高まっており、現状を正確に把握し、その保護に資するための調査、資料の集約を行う。			地球科学的な観点から与那国島の地形・地質の価値を明らかにし、国の天然記念物指定を目指す。地域資源として、地形・地質の適切な保存及び活用を推進するために体制を整備する。				
事業の実施内容	<p>① 現地調査 29日 前年度までの調査に対して必要な補足調査を実施した。 現地調査 20回(35日) 調査委員:尾方隆幸(琉球大)、宇佐美賢(沖縄県博)、大坪誠(産総研)、朝比奈大輔(産総研)</p>							
	 <p>サンニヌ台でのサンプリング R1.5.11</p>		 <p>サンニヌ台での水質調査 R1.8.29</p>					
<p>② 委員会の開催 調査成果の取りまとめにあたり、これまでの調査の趣旨や詳細調査対象を絞り込んだ経緯、報告書の内容について協議を行った。</p>								
<p>③ 報告書の作成 3年間の調査成果をまとめるとともに、今後の保護・活用に対する方向性を示した。</p>								
<p>なお、3月8日に成果発表会、9日に現地説明会を実施する計画であったが、新型コロナウイルス感染防止の観点から中止した。</p>				 <p>八重山毎日新聞 令和元年6月13日</p>				
事業の成果	与那国島の地質・地形について、天然記念物の候補地(サンニヌ台、久部良フリシ、ティンダバナ)ごとに学術的な価値を明らかにすることができた保存・活用すべき地質・地形が示されたことにより、報告書をもとにして、国の天然記念物指定を視野に入れた、今後の展望と方向性を定めることが可能となった。							
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
	3,309	2,583	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
			2,066	175			342	

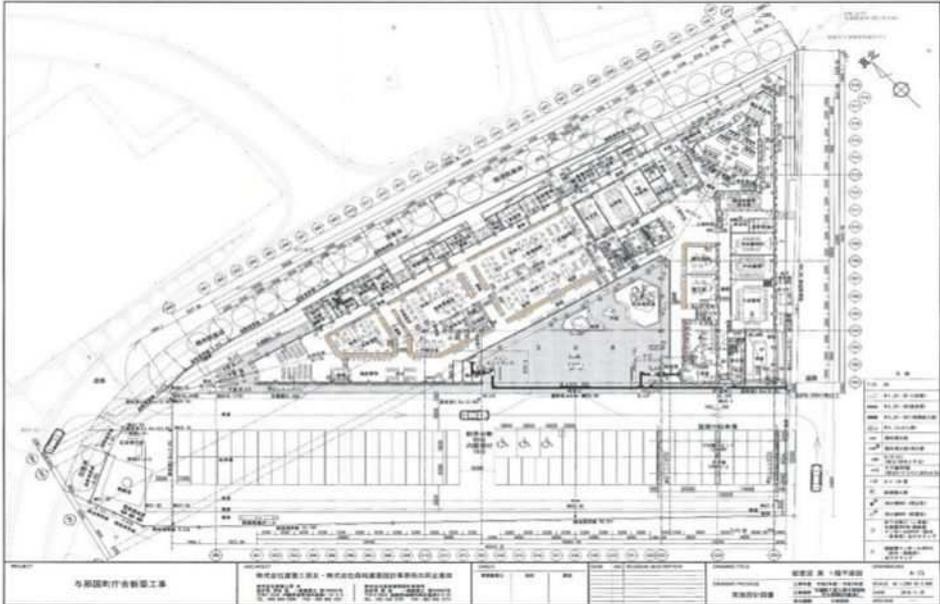
令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名		埋蔵文化財調査(島仲村遺跡)事業		作成者名		村松 稔		
課名	教育委員会教育課	課長名	磯部 大輔	予算科目	款	番号	教育費	10
施策名	伝統文化に支えられた自治と自律のまち				項	番号	社会教育費	5
事項名	与那国の伝統文化の継承				目	番号	文化財保護費	3
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	開発が予定されている埋蔵文化財(島仲村遺跡)			遺跡の範囲と性格を把握するために必要な試掘・確認調査を実施し、開発との調整及び記録・保存に必要な資料作成に備える。				
事業の実施内容	<p>文化庁の補助事業を活用し、与那国町の直営事業として実施した。 なお、埋蔵文化財専門職員が配置できず、発掘調査を伴わない磁気探査及び測量のみを実施した。</p>							
	  <p style="text-align: right;">位置図</p>				 <p>島仲遺跡発掘調査支援業務委託(磁気探査)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・測量成果簿 ・磁気探査報告書 			
事業の成果	埋蔵文化財専門職員が不在でも可能な業務については実施したため、専門職員の採用が決定している令和2年度においては、速やかに試掘・確認調査を実施することができる状況が整った。							
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
	6,043	5,266	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	1,054

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	与那国町新庁舎建設事業			作成者名	上地 常夫		
課名	総務課	課長名	上地 常夫	予算 科目	款 番号	総務費	2
施策名	伝統文化に支えられた自治と自律のまち				項 番号	総務管理費	1
事項名	庁舎の建替え				目 番号	企画費	7
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	建物の老朽化、耐震性能、庁舎内配置の分散化、狭隘化、機能性、利便性及び防災上の課題を抱えている現庁舎を移転し建替える。			新庁舎建設に伴う実施設計を行い、新庁舎建設に伴う予算化を行う。			
事業の実施内容							
							
事業の成果	新庁舎建設に向け、新庁舎建設実施設計業務を完了することができた。工事発注等手続きを行うため、関係予算を計上したが、議会の議決を得ることができなかった。						
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	91,737	84,059	0	0	0	0	84,059

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名		慰霊祭		作成者名		与那覇 ひとみ		
課名		長寿福祉課		課長名		南風原 弘明		
施策名		その他:その他		予算科目	款	番号	民生費	3
事項名		その他			項	番号	社会福祉費	1
					目	番号	社会福祉総務費	1
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	第二次世界大戦戦没者追悼式典			沖縄県は第二次世界大戦において唯一、一般県民を巻き込む戦場となりました。この歴史的事実を受けとめ、町民一人一人が世界の恒久平和を願う機会としていきたい。				
事業の実施内容	○ 与那国町戦没者追悼式			【予算額】		【決算額】		
	・需用費、役務費			69		52		
								
								
事業の成果	【詩の朗読】 久部良中学校 【献納】 与那国町議会事務局(生花) 各小中学校(折り鶴) 戦後75年、過去を知る世代や遺族の方々が減っていくなか、歴史的事実を伝えていくためにも事業を実施していかなければならないと感じます。式典を執り行い、恒久平和を願う機会となっている。							
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
	69	66	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
							66	

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	成人式典			作成者名	与那覇ひとみ			
課名	長寿福祉課	課長名	南風原 弘明	予算科目	款	番号	民生費	3
施策名	その他:その他				項	番号	社会福祉費	1
事項名	その他				目	番号	社会福祉総務費	1
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	平成10年4月2日から平成11年4月1日生まれ、次のうち一つに該当する者。 1) 与那国町に在住する者 2) 与那国町内の中学校を卒業した者 3) 2)に定める者の他、町長が認めた者			社会の形成者として、良き成人となることの自覚と、自ら生き抜こうとする意欲を促し、新成人の門出を祝う。				
事業の実施内容	○ 平成31年与那国町成人式							
			【予算額】				【決算額】	
		・需用費、役務費		401		212		
								
								
事業の成果	対象者:22名 出席者:18名 幼くして島を離れた仲間が集うことのできる場でもあり、親族を初め島の人が成人者の門出を祝うことができると同時に、Uターンを考えるきっかけ作りの場でもありたい。							
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	401	212						212

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	与那国町地域おこし協力隊募集事業			作成者名		津村 伸之		
課名	企画財政課	課長名	小嶺長典	予算科目	款	番号	総務費	2
施策名	その他:その他				項	番号	総務管理費	1
事項名	その他				目	番号	企画費	7
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	地域力の維持・強化を図るため			地域の活性化を図り、観光・文化・移住定住の強化、促進を進めることができる人材を確保する。				
事業の実施内容	<p style="text-align: center;">事業名: 与那国町地域おこし協力隊募集事業</p> <p>与那国町地域おこし協力隊 3名 ①与那国島くらしコンシェルジュ ②地域観光コーディネーター ③DiDi与那国交流館運営支援員 各1名を募集 令和元年12月2日(月)から令和2年1月31日(金)までの 2か月間Webで募集を呼びかけた。 併せて令和2年1月25日に首都圏で行われた地域おこし協力隊合同募集説明会に参加。 書類で9名の応募があり、応募者全員と2月19日(水)2月20日(木)に リモート面談を行い、 ①与那国島くらしコンシェルジュ ②地域観光コーディネーター の各1名の採用を決定した</p>							
事業の成果	令和2年度から2名の勤務が決定した							
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	1,000	310						310